

令和6年度  
事業報告書

社会福祉法人 豊橋市福祉事業会

# 目 次

1	法人の経営理念	1
2	事業概要	1
3	新規事業	1
4	外部環境への対応	1
5	中期経営計画の充実	1
6	支援の質の向上を図る取り組み	2
7	人材定着及び人材育成に向けた取り組みの充実	2
8	地域における公益的な取り組み	2
9	経営施設	4
10	理事会議決に関する事項	5
11	評議員会議決に関する事項	6
12	監事監査に関する事項	6
12	苦情解決・虐待防止第三者委員会に関する事項	6
14	役員（理事、監事）、評議員、評議員選任・解任委員、苦情解決・虐待防止第三者委員に関する事項	6
15	職員に関する事項	7
16	機関誌「ふくしの泉」の発行	11
17	福祉まつり	11
18	福祉サービス第三者評価の受審	12
19	監査等に関する事項	14
20	利用児者入所・退所に関する事項	16
21	豊橋ひかり乳児院	17
22	豊橋若草育成園	22
23	豊橋ゆたか学園	27
24	豊橋ちぎり寮	32
25	ワークス岩西	38
26	岩西保育園	47
27	豊橋くすのき学園	51
28	豊橋あゆみ学園	58
29	豊橋にしぐち学園	65
30	ケアハウスかなだ	71
31	グループホーム	75
32	相談支援センター 木もれ陽	80
33	事業報告の附属明細書	82

## 1 法人の経営理念

～ 地域の中でいきいきと生活するために ～

## 2 事業概要

東三河地域における多様な福祉ニーズにもとづき、福祉サービスが総合的に提供されるように児童・障害児・障害者・老人福祉の10施設と4つのグループホーム及び相談支援事業所を経営し、社会福祉法人としての特色・長所を発揮して健全で透明性の高い事業運営に努めてまいりました。事業の詳細については、以下のとおりです。

## 3 新規事業

### (1) 豊橋ゆたか学園における大規模改修工事

児童への支援の充実を図るために、小規模グループケアに向けての改修及び老朽化に伴う修繕等を行いました。

## 4 外部環境への対応

### (1) 豊橋くすのき学園における定員の変更(30人→24人)

併行通園(保育所等との併用)による利用児童の減少に対応するために、定員を減員して利用児童単価の増額をし、経営の安定化を図りました。

### (2) 豊橋あゆみ学園における定員の変更(30人→28人)

併行通園(保育所等との併用)による利用児童の減少に対応するために、定員を減員して利用児童単価の増額をし、経営の安定化を図りました。

### (3) リスクへの対応

- ① 防災に対する物心両面の備えと事業所間の連携を強化することを目的に、発災直後を想定し、10月24日(木)に法人全体で総合防災訓練を実施しました。
- ② 大規模災害及び感染症発生時を想定して、必要な備品や備蓄品の充実を図りました。
- ③ 新型コロナウイルス感染症等の感染症拡大防止にあたっては、十分な感染防止対策を行い、利用児者に対して必要なサービスが継続的に提供できるように努めました。

## 5 中期経営計画の充実

法人・各事業所を取り巻く外部環境及び内部環境の分析を行い、現状の課題を明確にし、3年間(令和7年度～令和9年度)の中期経営計画(法人全体・各事業所)を策定しました。

## 6 支援の質の向上を図る取り組み

第三者評価の受審（3事業所）や自己評価などの取り組みを通して、事業所運営における課題を把握し、組織的な改善活動を行い支援の質の向上を図りました。

## 7 人材定着及び人材育成に向けた取り組みの充実

### （1）ワーク・ライフ・バランスに配慮した働きやすい職場環境づくり

仕事と生活の調和した社会の実現に向けて次のことに取り組みました。

- ① 年次有給休暇の取得推進に取り組み、全職員平均取得率が目標数値の70%を大きく上回る77.9%となりました。
- ② 「ノー残業デー」を設定し、定時退勤に取り組み、働き方を見直す機会としました。
- ③ 各事業所内の課題の改善に努め、効率的な働き方ができるように努めました。
- ④ 育児休業取得者は10人で、育児短時間勤務利用者は9人でした。

### （2）同一労働同一賃金への対応

不合理な待遇差のないよう見直しをして、正規職員と臨時職員のバランスの取れた待遇の実現に努めました。

### （3）新任職員への丁寧なフォロー

新任職員へ丁寧なフォローをすることが、職員の定着率を高め、能力を発揮するための基本となることを意識してOJT等に取り組みました。

### （4）キャリア形成や能力開発を行うための各種研修の充実

専門性・組織性・社会性習得のために、バランスを考慮した体系的な法人研修プログラムを策定し、実施しました。また外部研修（オンライン含む）には積極的に参加し、人材育成に努めました。

## 8 地域における公益的な取り組み

- ① 電話による無料子育て相談を実施しました。（豊橋ひかり乳児院）
- ② お年寄りから障害者まで参加できる地域のニーズに応じた交流イベント「ふれあいデー（移動動物園）」は、本会福祉まつりと同時に開催しました。（豊橋ちぎり寮）
- ③ 「パンとカフェ公園通り」のギャラリーを地域の方の創作活動の場として無償で貸し出しをしました。3件、延べ162日の利用がありました。（ワークス岩西）
- ④ 乳幼児連れの保護者で、授乳やおむつ替え等が必要な方に、いつでも場所を提供できるように環境を整えていました。（豊橋ひかり乳児院、岩西保育園）

- ⑤ 岩西小学校に通っている児童に対し、学習の場・遊びの場を提供する児童の居場所としての「ここはあと」の運営を行いました。令和6年6月より19回実施し、延べ204人の児童が利用しました。
- ⑥ 豊橋あゆみ学園の地域交流室などにて、豊橋くすのき学園・豊橋あゆみ学園の利用児が事業所を利用している間、利用児の兄弟の託児を行いました。177日実施し、延べ462人の利用がありました。（豊橋ゆたか学園・豊橋くすのき学園・豊橋あゆみ学園）
- ⑦ 岩西小学校に通っている地域の児童に対し、月2回程度、下校時の見守り活動を行いました。

9 経営施設

法種別	施設名	種別	定員(人)		
児童福祉法	豊橋ひかり乳児院	乳児院	28		
		一時保護所	4		
	豊橋若草育成園	児童養護施設	50		
	岩西保育園	保育所	220		
	豊橋くすのき学園	児童発達支援センター	24		
		特定相談支援、障害児相談支援			
	豊橋あゆみ学園	児童発達支援センター	28		
		特定相談支援、障害児相談支援			
	豊橋ゆたか学園	福祉型障害児入所施設	40		
		障害福祉サービス事業	短期入所	4	
障害者総合支援法	豊橋ちぎり寮	障害者支援施設	施設入所支援	60	
			生活介護	70	
	ワークス岩西	障害福祉サービス事業	多機能型事業所	就労継続支援(B型)	20
				生活介護	20
	ワークス岩西	障害福祉サービス事業	多機能型事業所	就労継続支援(A型)	10
				地域生活支援事業	日中一時支援
	豊橋にしぐち学園	障害福祉サービス事業	生活介護	40	
		地域生活支援事業	日中一時支援	7	
	グループホーム	あいあいホーム	障害福祉サービス事業	共同生活援助	14
		いきいきホーム			14
		てんぱくホーム			14
		ほのぼのホーム			14
	相談支援センター	木もれ陽	一般・特定相談支援		
			自立生活援助事業		
児童福祉法		障害児相談支援			
老人福祉法	ケアハウスかなだ	軽費老人ホーム		30	

## 10 理事会議決に関する事項

開催日	議 題	備考
年月日 6.5.30	第1号議案 評議員候補者の推薦について 第2号議案 令和5年度事業報告について 第3号議案 令和5年度貸借対照表、収支計算書（資金収支計算書及び事業活動計算書）、財産目録の承認について 第4号議案 就業規程の一部改正について 第5号議案 定款の一部変更について 第6号議案 令和6年度第1次資金収支補正予算について 第7号議案 令和6年度第1回評議員会の招集について 報告事項 職務執行状況報告（理事長・常務理事）	第1号議案から第7号議案まで原案どおり議決
6.6.4	第1号議案 豊橋ゆたか学園大規模改修工事に伴う入札参加資格及び入札公告について	第1号議案原案どおり議決
6.6.20	第1号議案 豊橋ゆたか学園大規模改修工事に伴う入札参加資格の審査及び入札参加業者の決定について 第2号議案 豊橋ゆたか学園大規模改修工事に伴う入札参加業者に対する工事概要等の説明事項について	第1号議案及び第2号議案原案どおり議決
6.8.1	第1号議案 豊橋ゆたか学園大規模改修工事に伴う工事請負契約締結の承認について 第2号議案 豊橋ゆたか学園大規模改修工事に伴う建築の監理業務委託契約の承認について 第3号議案 令和6年度第2次資金収支補正予算について	第1号議案から第3号議案まで原案どおり議決
6.9.20	第1号議案 臨時職員給与規程の一部改正について 第2号議案 令和6年度第3次資金収支補正予算について	第1号議案及び第2号議案原案どおり議決
6.11.28	第1号議案 経理規程の一部改正について 第2号議案 令和6年度第4次資金収支補正予算について 第3号議案 臨時職員就業規程の一部改正について 報告事項 職務執行状況報告（理事長・常務理事） 他	第1号議案から第3号議案まで原案どおり議決
7.3.13	第1号議案 就業規程の一部改正について 第2号議案 給与規程の一部改正について 第3号議案 臨時職員給与規程の一部改正について 第4号議案 旅費支給規程の一部改正について 第5号議案 経理規程の一部改正について 第6号議案 修学・自立支援基金に関する規程の制定について 第7号議案 役員賠償責任保険について 第8号議案 令和6年度第5次資金収支補正予算について 第9号議案 令和7年度施設整備について 第10号議案 令和7年度事業計画について 第11号議案 令和7年度資金収支予算について 第12号議案 苦情解決・虐待防止第三者委員の推薦について 第13号議案 令和6年度第2回評議員会の招集について 第14号議案 施設長人事について 報告事項 資金収支予算実績 他	第1号議案から第14号議案まで原案どおり議決

## 1 1 評議員会議決に関する事項

開催日 年 月 日	議 題	備考
6. 6. 26	第 1 号議案 令和 5 年度計算書類（貸借対照表及び収支計算書）及び 報告事項 財産目録の承認について 令和 5 年度事業報告について 他	第 1 号議案 原案どおり 議決
7. 3. 24	第 1 号議案 定款の一部変更について 報告事項 令和 7 度事業計画について 令和 7 度資金収支予算について	第 1 号議案 原案どおり 議決

## 1 2 監事監査に関する事項

開催日 年 月 日	報告内容等	備考
6 5. 17	令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 3 1 日までの令和 5 年度の理事の職務執行状況について監査を行い、特に指摘事項はありませんでした。	

## 1 3 苦情解決・虐待防止第三者委員会に関する事項

開催日 年 月 日	議 題	備 考
7. 3. 24	1. 苦情解決第三者委員の苦情の受付状況 (0 件) 2. 各事業所の苦情・要望受付状況報告 (0 件) 3. 各事業所の虐待報告 (1 件)	

## 1 4 役員（理事、監事）、評議員、評議員選任・解任委員、苦情解決・虐待防止第三者委員に関する事項

令和 7 年 3 月 3 1 日現在

役職名	定 数 (人)	現員数 (人)	
理 事	6	理事長	1
		常務理事	1
		理 事	4
監 事	2	2	
評議員	7	7	
評議員選任・解任委員	4	4	
苦情解決・虐待防止第三者委員	3	3	

# 15 職員に関する事項

## (1) 施設別職員数調

令和7年3月31日

施設名	職 名 別 職 員 数													採 用			退 職								
	事務局長	施設長	事務局次長	事務員	児童指導員	保育士	生活相談員	看護師	心理員	家庭支援 専門相談員	里親支援 専門相談員	相談支援 専門員	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	栄養士	調理員	計	4月1日	中途	計	中途	3月31日	計	
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
事務局	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
豊橋ひかり乳児院	1	1	8	16	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	4	34	2	0	2	0	2	2	2
豊橋若草育成園	1	1	4	14	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	4	27	1	0	1	3	2	2	5
豊橋ゆたか学園	1	1	8	5	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	18	2	0	2	0	2	2	2
豊橋ちざり寮	1	1	26	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	30	1	0	1	1	3	4	4
ワークス岩西	1	1	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(1)	0	10	0	0	0	0	0	0	0
岩西保育園	1	0	0	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	24	1	0	1	0	4	4	4
豊橋くすのぎ学園	(1)	(1)	2	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	(1)	0	5	(3)	0	0	0	0	0	0
豊橋あゆみ学園	1	1	0	3	0	0	1	0	0	0	0	2	3	(1)	0	0	0	11	(1)	0	0	0	0	0	0
豊橋にしぐち学園	1	1	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	0	0	0	0	1	1	1
ケアハウスかなだ	0	(1)	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	(1)	0	0	0	0	0	0
グループホーム	(1)	1	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	(1)	0	0	0	0	0	0
木もれ陽	1	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	4	(1)	0	0	0	0	0	0
計	11	9	77	60	1	3	3	3	3	0	0	6	3	3	13	192	(8)	(2)	(3)	7	0	7	4	14	18

※ ( ) は兼務。ケアハウスかなだの施設長は再雇用職員。  
正規職員のみで、非正規職員(再雇用職員含む)は含まない。

(2) 職員給与調（正規職員のみ）

人件費			職員数	平均年齢	平均給与 年額
職員給料・諸手当	賞与	計			
711,712,395円	193,254,948円	904,967,343円	180人	38歳 8か月	5,027,596円

※人件費額は事務局長、中途退職者、産前産後及び育児休業等取得者、短時間勤務者等を除く。

※平均年齢は令和7年3月31日現在の上記職員を除く正規職員。

(3) 職員年齢別構成

令和7年3月31日現在

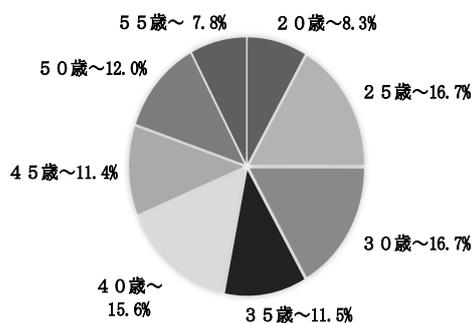
	20歳～	25歳～	30歳～	35歳～	40歳～	45歳～	50歳～	55歳～	合計	人員割合	平均年齢
男性(人)	6	7	12	11	10	7	9	7	69	35.9%	39歳11か月
女性(人)	10	25	20	11	20	15	14	8	123	64.1%	37歳11か月
合計(人)	16	32	32	22	30	22	23	15	192	100.0%	38歳8か月
人員割合	8.3%	16.7%	16.7%	11.5%	15.6%	11.4%	12.0%	7.8%	100.0%		

(4) 職員勤続年数別構成

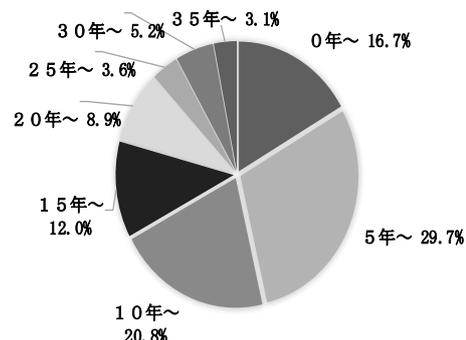
令和7年3月31日現在

	0年～	5年～	10年～	15年～	20年～	25年～	30年～	35年～	合計	人員割合	平均勤続
男性(人)	6	22	15	8	6	2	6	4	69	35.9%	14年6か月
女性(人)	26	35	25	15	11	5	4	2	123	64.1%	11年9か月
合計(人)	32	57	40	23	17	7	10	6	192	100.0%	12年9か月
人員割合	16.7%	29.7%	20.8%	12.0%	8.9%	3.6%	5.2%	3.1%	100.0%		

職員年齢別構成



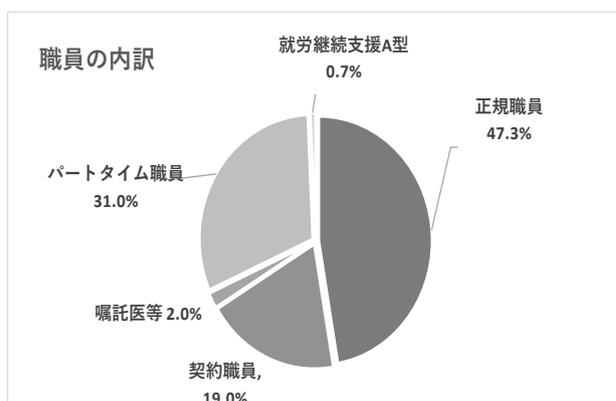
職員勤続年数別構成



(5) 非正規職員雇用の状況（令和7年3月31日現在）

職員の構成については、全職員406人に対し、正規職員192人、非正規職員214人（うち契約職員77人、嘱託医等8人、パートタイム職員126人、就労継続A型パートタイム職員3人）でした。

非正規職員の職員全体に占める割合は52.7%となっています。



契約職員：福祉資格の保有者等で正規職員に準じた勤務を行う職員。

パートタイム職員：正規職員の補助的な勤務を行い、主に8時間未満の短時間勤務の職員。

## (6) 嘱託医等

施設等名	嘱託医等	産業医
豊橋ひかり乳児院	あずまだこどもクリニック（鈴木敏弘）	大島医院（前田貴生）
豊橋若草育成園	つつじが丘クリニック（越知敬善）	
豊橋ゆたか学園	可知記念病院（今泉寿明） 豊橋市子ども発達支援センター（小山典久）	
豊橋ちぎり寮	岩屋病院	大島医院（前田貴生）
ワークス岩西	白井メディカルクリニック（白井健之助）	
岩西保育園	つつじが丘クリニック（越知敬善）	
豊橋くすのき学園	あずまだこどもクリニック（鈴木敏弘）	
豊橋あゆみ学園	岡村クリニック（岡村浩史）	
豊橋にしぐち学園	白井メディカルクリニック（白井健之助）	
ケアハウスかなだ	光生会病院 巻田歯科医院（巻田一郎）	
あいあいホーム	かすや内科クリニック（糟谷泰秀） あさひな歯科（朝比奈義明）	
いきいきホーム	白井メディカルクリニック（白井健之助） 清水歯科クリニック（清水孝悦）	
てんぱくホーム	芳賀クリニック（芳賀勝） おかもと歯科医院（岡本哲）	
ほのぼのホーム	うえまつクリニック（上松正尚） 杉田歯科医院（杉田育紀）	

※ケアハウスかなだ・グループホームについては、協力医療機関。

## (7) 研修

## ①法人内研修

期 日	研修名	参加者 (人)	研修内容
5月29日	新任職員研修 I	7	職務上必要な知識、法人の理念や制度について理解を深めるとともに各自今年目標を描く。法人内施設見学を通して、各施設の特色を知る。
6月17日	ファシリテーター研修	14	会議や研修等の進行役を担うファシリテーターとして参加者から意見を引き出し、議論を円滑に進め最終的に合意を得るスキルを習得する。
6月27日	1級職員研修	6	1級職員として職場で期待される役割について理解を深めるとともに、職務遂行に必要な知識及び技術を習得できるようにする。また、問題や課題を共有しあうことで、今後の利用児者に対する支援等の向上に繋げる。
7月11日	2級職員研修	10	2級職員として職場で期待される役割について理解を深めるとともに、職務遂行に必要な知識及び技術を習得できるようにする。また、問題や課題を共有しあうことで、今後の利用児者に対する支援等の向上に繋げる。
9月12日	3級職員研修	14	3級職員に求められる役割行動について理解を深める。それぞれの分野において特有の問題や課題を共有し合い、ディスカッションにより深め、今後の利用児者に対する支援等の向上に繋げると共にキャリアアップを促進する。

9月19日	新任職員研修Ⅱ	7	職務上必要な知識の習得を図る。各自6か月の業務を振り返り、意見交換を行い、今後の目標を描く。法人内施設見学を通して、各施設の特色を知る。
10月31日	4級職員研修	17	4級職員に期待される役割、責任と求められる能力について理解を深める。指導的職員として自らの課題を明確にし、自己目標が設定できるようにする。それぞれの分野において特有の問題や課題を共有し、キャリアアップを促進する。
11月14日 11月15日	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程（初任者コース）	11	サービス提供者、チームの一員としての基本を習得する。福祉職員としてのキャリアパスの方向を示唆する。
12月12日 12月13日	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程（チームリーダー職員コース）	12	チームリーダーの段階で求められるスキルを学び、役割を遂行するための基本の習得を目指す。
1月23日	副施設長研修	9	副施設長としての自覚、職務職階を理解し、主任等部下職員の育成指導、他施設連携等について話し合い、管理職としての自覚を深める。労務や財務的資源（経営面）に関して、適切な管理を行うことができるようにする。
3月17日	新任職員研修Ⅲ	7	各自の一年間の業務の振り返りを行う。二年目に向けて自己の目標・課題を明確にできるようにする。
3月26日	令和7年度新規採用職員事前研修	14	職務上必要な知識、法人の理念・基本方針の習得を図る。 オリエンテーション。

その他 「各施設訪問研修」11施設にて実施 延べ34人参加。

(8) ほう賞に関する事項

① 職員ほう賞規程によるもの（記念品贈呈）

満20年に達した者 4人、満10年に達した者 10人

② 関係機関、団体長ほう賞

愛知県知事表彰	1人
愛知県知事感謝状	15人
全国社会福祉協議会会長表彰	3人
愛知県社会福祉協議会会長表彰	1人
愛知県社会福祉協議会会長感謝状	9人
豊橋市社会福祉協議会会長表彰	1人
豊橋市社会福祉協議会会長感謝状	9人

## (9) 懲戒に関する事項

### ①虐待行為（グループホーム職員）に対する懲戒処分

- ・該当事由 職員の利用者に対する行為（令和6年5月27日）が豊橋市より身体的虐待と認定される。
- ・処分日 令和6年8月8日
- ・処分の内容 行為者1人 けん責（臨時職員就業規程第55条第2項第10号）  
監督責任者1人 けん責（就業規程第59条第2項第12号）

## (10) 職員資格取得奨励制度の活用

福祉サービスを提供する者に必要な資格取得の推進とキャリアアップのため、職員の自主的な自己啓発活動に経済的に援助しました。援助を受けた職員は4人です。

社会福祉士 1人、精神保健福祉士 1人、保育士 1人、社会福祉主事 1人

## 1.6 機関誌「ふくしの泉」の発行

号	発行年月日	主な内容
第112号	令和6年5月1日	・理事長挨拶 ・役員、評議員、事業会組織 ・特集Ⅰ「豊橋ちぎり寮改修工事完了」 ・特集Ⅱ「新規採用職員紹介」 ・事業会NOW（岩西保育園・ケアハウスかなだ） ・活動掲示板 ・ご寄付、物品寄付、ボランティア報告
第113号	令和6年9月1日	・特集Ⅰ「私の健康法」 ・特集Ⅱ「おすすめの本・絵本」 ・事業会NOW（豊橋ゆたか学園・グループホーム） ・活動掲示板 ・令和5年度決算報告 ・ご寄付、物品寄付、ボランティア報告
第114号	令和6年12月1日	・特集Ⅰ「私の推し活」 ・特集Ⅱ「今年できるようになった自慢」 ・事業会NOW（豊橋ひかり乳児院・豊橋ちぎり寮・豊橋くすのき学園、豊橋にしぐち学園） ・活動掲示板 ・ご寄付、物品寄付、ボランティア報告
第115号	令和7年3月1日	・特集Ⅰ「私の春のお楽しみ」 ・特集Ⅱ「思い出の一曲、好きな一曲」 ・事業会NOW（豊橋若草育成園・ワークス岩西・岩西保育園・豊橋あゆみ学園） ・活動掲示板 ・ご寄付、物品寄附、ボランティア報告

## 1.7 福祉まつり

10月5日（土）、「であい・ふれあい・福祉まつり」をテーマに、地域の方、法人施設ご利用関係児者、法人職員がつながりあうことで、お互いの理解と友愛を得る交流の場とし福祉の発展を目指すことを目的に開催しました。感染症拡大防止のため縮小していた開催規模を新型コロナ禍前に戻し、地域の方々のご協力を得て盛況のう

ちに終わることができました。

【全体催事】

式典、イベント（お笑いライブ、和太鼓演奏、移動動物園など）、クイズ大会、スタンプラリー、遊びの広場、キッチンカー他

1.8 福祉サービス第三者評価の受審

期日 (訪問調査日)	対象施設評価	改善を求められる点	実施機関
年月日 6.9.19	豊橋あゆみ学園 a 4 4 b 1 8 c 0	<p>【医師の位置付け】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・嘱託医師が配置されており、月1度の子どもの診察を実施している。一方で、子どもたちは個々に専門医に受診しており、嘱託医による診察は形式的なものになっていないか。子どもたちの障害は医療と密接に関係しており、専門療育を受けるためには専門医療は必須となる。本来であれば、診療所としての機能の専門性を高め、ワンストップで医療と療育が受けられ、発達に合わせてリハビリを受けられることが医療型施設の役割であるとすれば、医師の専門性や勤務形態等を予算措置や人材確保等を含め、再検討する必要がある。</li> </ul> <p>【職員の専門性と人事異動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療、療育、保育が一体となり専門的な支援を提供することが施設の機能となっており、利用者のニーズでもある。一方、法人の人事方針としては、様々な施設での勤務経験を積むことでジェネリックな福祉人を目指す方向である。確かに人事停滞はマンネリ化や業務停滞を招きかねないが、運営方法やマネジメント、あるいは人材育成で解決の方法はある。その課題解決のためだけに人事異動を繰り返すのであれば、本末転倒と言わざるを得ない。指導員や保育士、相談員といった専門職は、専門性や経験の裏付けでスキルアップし支援の質を高めている。専門性の維持向上と人事交流の兼ね合いは、十分に検討の余地を残している。</li> </ul>	(株)中部評価センター
6.9.19	豊橋くすのき学園 a 4 5 b 1 7 c 0	<p>【ダブルスタンダードの解消】</p> <p>事業計画に取り上げた「重点項目」と、目標管理制度で設定している事業所の「重点課題」とが整合しておらず、ダブルスタンダードの状態である。事業計画の「重点項目」は、職員が年度を通して取り組む必要があり、また目標管理の「重点課題」は、職員の個人目標の設定の基となるものである。双方を整合させ、実効性のある取り組みとされたい。加えて、これらの重要な項目に関しては、数値目標や具体的な到達点を設定して取り組むことが望ましい。</p> <p>【食事を楽しむ工夫】</p> <p>支援計画に取り上げ、花壇でミニトマトやオクラ・ミニコーン等を育てて給食時に食している。子どもたちが食事を楽しむ工夫として、発達の状態により「訓練皿」を用いている。皿が動かないように少し重い皿を用意したり、滑り止めが施された食器を</p>	(株)中部評価センター

6.12.4	ほのぼの ホーム (グループ ホーム) a 3 5 b 2 4 c 0	<p>使ったりしている。すくいやすいように傾斜したものもある。しかし、これらの活動や支援がばらばらであるので、項目ごとに整理して食育計画を作成することが望まれる。</p> <p><b>【災害時の子どもの安全確保】</b>          災害時対応体制が定められ、保護者や職員等の安否確認はラインを活用することとしている。引渡し訓練は総合防災訓練時に行っている。BCP（事業継続計画）は作成されているが、保育・療育を継続するための具体的な対応が分かりづらい。詳細な内容と手順、職員の役割分担等を定めたマニュアルの作成が望まれる。防災計画に沿って消防署立会いの訓練は行っているが、地域と連動した訓練は実施していない。地域を巻き込んだ防災訓練の実施を検討されたい。</p> <p><b>【目標管理制度の必要性】</b>          職員育成の手段として法人主導の目標管理制度が運用されているが、この制度の対象者は管理者のみである。事業所としては、不定期で行われる個人面談の機会に、職員個々の課題等について話し合っている。今後は、法人の制度に倣い、事業所独自で管理者以外の職員を対象とした目標管理制度を導入することが望ましい。職員の育成には、研修の受講と目標管理制度の取組みとが、両輪となって機能することが必須となる。</p> <p><b>【マニュアルによる支援の均一化、標準化】</b>          ホーム会議や事業所会議が有効に機能し、ホーム運営は円滑に行われている。管理者、サービス管理責任者、職員、世話人等々が、相互に補完し合って利用者を支えている。ただ、一抹の不安として懸念されるのは、文書化の遅れである。手馴れたベテラン職員によって習慣的に実施されている様々な取組みの手順が、手順書やマニュアルとして文書化されていない。一人勤務が基本の職場だけに、マニュアル等による支援の均一化、標準化は避けて通れない。</p>	(株)中部評価センター
--------	-------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------

## 19 監査等に関する事項

(1) 社会福祉法人指導監査等が実施され、指摘事項等は次のとおりでした。指摘事項等につきましては、所要の措置を講じました。

期日	対象施設	指摘事項等	実施機関
年 月 日 6.12.23	豊橋ちぎり寮 (社会福祉施設指導監査)	文書指摘事項なし。	豊橋市福祉部 福祉政策課指導 監査グループ
6.12.27	法人本部 (社会福祉法人指導監査)	文書指摘事項なし。	東三河広域連合 福祉事業部監査 指導課
7.1.7	岩西保育園 (社会福祉施設指導監査)	文書指摘事項なし。	豊橋市福祉部 福祉政策課指導 監査グループ
7.1.7	豊橋ひかり乳児院 豊橋若草育成園 豊橋ゆたか学園 豊橋あゆみ学園 豊橋くすのき学園 (社会福祉法人等指導監査)	<p>【豊橋ひかり乳児院】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の安全確保のための取組に対する安全計画が策定されていないため、早急に作成し、運用すること。</li> </ul> <p>【豊橋若草育成園】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宿直勤務については、労働基準監督署の許可を取ること。</li> <li>・検食の実施結果について、もれなく記録に残すこと。</li> <li>・避難訓練・消火訓練について、それぞれ月1回以上実施し、記録に残すこと。</li> <li>・当期末支払資金残高について、適正かつ計画的に執行し、当該年度の措置費収入額の30%以下の保有とすること。</li> </ul> <p>【豊橋あゆみ学園】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・避難訓練・消火訓練について、それぞれ月1回以上実施し、記録に残すこと。</li> </ul> <p>【豊橋くすのき学園】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用児童の健康診断について、学校安全衛生法施行規則第6条に定める健康診断に準じて実施すること。</li> <li>・感染症対策委員会を定期的(3か月に1回以上)に開催し、記録を残すこと。</li> <li>・感染症及び食中毒の予防及びまん延防止のための指針を策定すること。</li> <li>・職員の新規採用時に実施した研修(感染症、身体拘束、虐待防止、BCP)について、研修内容を記録すること。</li> </ul> <p>【豊橋ゆたか学園】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文書指摘事項なし。</li> </ul>	愛知県福祉局福祉部福祉総務課 監査指導室法人 監査グループ
7.2.6	ケアハウスかなだ (社会福祉施設書面指導監査)	文書指摘事項なし。	豊橋市福祉部 福祉政策課指導 監査グループ

(2) 経理規程第68条の規定に基づき内部経理監査委員による監査を実施し、指摘事項等は次のとおりでした。指摘事項等につきましては、所要の措置を講じました。

期日	対象施設	指摘事項等
年 月 日		
6.7.26	豊橋あゆみ学園	・扶養要件による適正な支給を。
6.7.30	グループホーム	・固定資産管理台帳による年度末の確認の不備。 ・職員の車賃の受領印のないところあり。
6.7.30	相談支援センター 木もれ陽	・職員の車賃の受領印のないところあり。
6.7.31	豊橋くすのき学園	・旅費計算の誤りあり。
6.8.7	豊橋ゆたか学園	・証憑綴りで添付書類（インボイス等）の不備あり。 ・未払い金の処理が不適切なものあり。 ・夜間超勤について、確認の必要なケースあり。
6.8.20	豊橋ちぎり寮	・証憑綴りで添付書類（インボイス等）の不備あり。 ・必要な決裁をせず、手続きが進められているケースあり。 ・住居届の家賃支払いについて、確認がされていない。
6.8.21	事務局	文書指摘事項なし。
6.8.22	豊橋若草育成園	・インターネットバンキングについて、支払前・後の施設長の確認印の不備。 ・固定資産管理台帳において、年度末の確認の不備。 ・出張命令簿、10月以降未作成のケース多数。 ・住居届の家賃支払いについて、確認がされていない。 ・超勤について、確認の必要なケースあり。
6.8.27	ワークス岩西	・小口現金に入金（利用者からの返金）されていたケースあり。
6.8.29	豊橋にしぐち学園	・現金の保管について、特段の事情が見受けられない場合等のケースについて入出金の時期について検討の必要あり。
6.9.4	岩西保育園	・契約の決裁について必要な事務（契約）手続きがされていないケースあり。 ・検査報告書が作成されていなかったものあり。
6.9.6	ケアハウスかなだ	・リース台帳について、当日確認できず。
6.9.9	豊橋ひかり乳児院	文書指摘事項なし。

(3) コンプライアンスに関する要綱第9条の規定により、労務委員会の委員による労務監査を行いました。労働諸法令・諸規程等の遵守について、チェックリストに基づき実施し、文書による指摘事項は特にありませんでした。

20 利用児者 入所・退所に関する事項

施設名	定員	前年度末在籍人員			年間入所人員			年間退所人員			年度末在籍人員			年間取扱人員	
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	実人員	延人員
豊橋ひかり乳児院	人 措置 28 一時保護所 4	6	9	15	11	9	20	10	5	15	7	13	20	35	7,827
豊橋若草育成園	50	13	18	31	1	1	2	3	1	4	11	18	29	33	11,144
豊橋ゆたか学園	40	26	12	38	2	4	6	6	1	7	22	15	37	44	14,132
豊橋ちぎり寮	施設入所 60 生活介護 70	28	28	56	0	0	0	1	1	2	27	27	54	56	19,625
ワースト岩西	50	29	13	42	0	1	1	0	1	1	29	13	42	43	10,008
岩西保育園	220	63	93	156	25	29	54	28	26	54	60	96	156	210	58,835
豊橋くすのき学園	24	19	4	23	11	2	13	14	3	17	16	3	19	36	3,669
豊橋あゆみ学園	28	13	14	27	9	5	14	5	9	14	17	10	27	41	5,366
豊橋にしぐち学園	40	27	12	39	0	0	0	0	0	0	27	12	39	39	9,035
ケアハウスかなだ	30	13	13	26	1	5	6	3	3	6	11	15	26	32	9,792
あいあいホーム	14	7	6	13	0	1	1	0	0	0	7	7	14	14	4,522
いきいきホーム	14	7	7	14	0	1	1	1	1	2	6	7	13	14	5,110
てんぱくホーム	14	14	0	14	0	0	0	0	0	0	14	0	14	14	4,837
ほのぼのホーム	14	7	7	14	0	1	1	0	2	2	7	6	13	15	4,683
合計		307	270	577	72	71	143	86	66	152	293	275	568	719	185,276

## 2 1 豊橋ひかり乳児院

### (1) 概 要

様々な理由で家庭養育が困難な0歳からおおむね3歳までの乳幼児を対象に、児童福祉法の理念に基づき、乳幼児の人権を尊重し、「子どもの最善の利益のために」一人ひとりに寄り添った養育を行ってきました。安心、安全で安定した生活の場となるように、リスクマネジメントを機能させながら、保護者への支援にも力を注ぎ、保護者を支えながら子どもの発達を保障してきました。

令和6年度は、5年度に建て替えた新院舎での小規模グループケアでの生活をより充実させました。家庭と同じよう調理、洗濯、清掃など生活場面での体験、お部屋の飾りつけや、植物を育てたりもしました。その他、分散保育の充実、個々に合わせた保育や遊びを行うことができました。

また、市町村委託のショートステイ事業、子育て電話相談等の地域子育て支援や、里親支援専門相談員による里親への家庭訪問等、地域の社会資源としての役割を担ってきました。県下10の児童相談センターとの緊密な連携のもと、緊急時や夜間時の一時保護も受託し、併せて新生児、病虚弱児、障害児、被虐待児等、より専門的なケアを必要とする子どもたちの入所も多く受け入れてきました。職員に対しては、院内研修や外部講師による研修会を実施すると共に、職員自身が日頃の業務の振り返りを行い職員の質の向上を図るよう努めてきました。

### (2) 児童の状況（定員28人）

#### ①在籍および入退所調

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初日在籍率 (%)		一時保護委託 延数(日)		一時保護所ばんだ 延数(日)	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
4月	15	20	2	2	0	1	53.5	71.4	230	111	20	60
5月	15	20	1	0	0	4	53.5	71.4	194	139	46	19
6月	21	17	1	0	0	1	75.0	60.7	128	99	43	26
7月	19	16	4	0	1	0	67.8	57.1	156	204	32	4
8月	22	16	2	1	1	1	78.5	57.1	151	231	23	19
9月	22	16	3	1	0	1	78.5	57.1	82	188	35	3
10月	24	16	1	2	2	0	85.7	57.1	105	192	31	0
11月	24	18	2	1	1	1	85.7	64.2	60	142	96	9
12月	25	19	0	3	2	0	89.2	67.8	77	184	107	23
1月	23	21	1	2	2	2	82.1	75.0	125	171	102	37
2月	22	22	2	1	1	2	78.5	78.5	146	155	82	5
3月	23	21	1	2	5	8	82.1	75.0	130	128	87	66
合計	255	222	20	15	15	21	75.8	66.3	1,584	1,944	704	271

一時保護委託実員（令和6年度 31人 ・ 令和5年度 50人）

一時保護所ばんだ実員（令和6年度 24人 ・ 令和5年度 15人）

② 入所経緯別調

入所 原因	母等家出		未婚		離婚		受刑		虐待遺棄		困窮就労	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
人員(人)	0	0	0	0	0	2	2	2	6	4	5	2
比率(%)	—	—	—	—	—	13.3	10.0	13.3	30.0	26.8	25.0	13.3

養育拒否 欠如		次子出産		母精神疾患		母その他 の疾病		その他		合計	
6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
2	2	0	0	2	3	1	0	2	0	20	15
10.0	13.3	—	—	10.0	20.0	5.0	—	10.0	—	100	100

③ 退所経緯別調

退所 在籍期間	家庭引取		里親委託		施設変更		合計	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
0～6か月	0	4	0	0	0	2	0	6
7～12か月	2	2	0	2	0	0	2	4
13～24か月	4	1	1	1	0	4	5	6
25か月以上	2	1	1	1	5	3	8	5
合計	8	8	2	4	5	9	15	21
比率(%)	53.3	38.1	13.3	19.0	33.4	42.9	100	100

④ 在籍期間調 (令和7年3月31日現在)

年数 性別	1年未満		1～3年未満		3年以上		合計		平均期間(月)	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
男(人)	6	3	1	3	0	0	7	6	16.3	9.2
女(人)	10	7	3	2	0	0	13	9	11.0	12.3
合計(人)	16	10	4	5	0	0	20	15	12.5	10.9
比率(%)	80.0	66.7	20.0	33.3	—	—	100	100		

⑤ 年齢別調 (令和7年3月31日現在)

年齢 性別	0歳児		1歳児		2歳児		3歳児		合計		平均月齢(月)	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
男(人)	4	0	1	3	2	3	0	0	7	6	13.8	24.2
女(人)	1	4	7	3	5	2	0	0	13	9	19.6	14.7
合計(人)	5	4	8	6	7	5	0	0	20	15	17.5	18.5
比率(%)	25.0	26.7	40.0	40.0	35.0	33.3	—	—	100	100		

### (3) 支援の状況

#### ① 保育看護

担当養育制を基本に担当者との継続的な愛着関係の形成をし、小規模ユニット体制により、個別化をはかり、個々の子どもの育ちに対し丁寧かつきめ細やかに関わってきました。また、子どもたちの発達に応じ、お泊り保育や外出を行いました。お泊り保育では、豊橋市周辺の施設に出かけたり、宿泊施設を利用したりするなど普段できない経験をし、社会経験の拡大をすることができました。また、院内では子どもたちが実際に調理をしている姿を見られるようお部屋でのクッキングを行ったり、洗濯、掃除などお手伝いをしたりすることにより家庭にできるだけ近づけるようにしました。また、季節ごとの行事を開催し、豊かな生活体験ができるように努めました。職員には、自己振り返りチェックリストや不適切対応アンケート、第三者評価項目の自己評価を実施し、常に振り返りをする中で、子どもの最善の利益を考慮する養育を実践してきました。

さらに、心理員を配置し各居室との連携をより密にするとともに、アドバイスを送ったり、相談を受けたりすることで子どもたちの心理的ケアの充実を図ることができました。

看護面においては、引き続き感染症対策を徹底し、罹患しやすく急激に悪化しやすいという乳幼児の特徴を理解し、嘱託医の助言を受けながら諸疾病予防と早期発見・治療に努めました。病虚弱児の入所も多く、言語聴覚士の言語訓練や心理員によるタッチケアに加え、法人内の理学療法士と連携し訓練を受けるなど、良質な保育看護の実践に努めました。

#### ② 保護者支援

子育てに課題がある、または関わりが難しい保護者に対して、家庭支援専門相談員を中心に職員が保護者に寄り添い、家庭復帰へ向けて養育支援を行ってきました。家庭復帰に向け、面会・外出などの交流の中で育児スキルをアドバイスしたり、疎遠な保護者には子どもの様子を伝える手紙などを送ったり、感染症の流行などで直接の面会が難しい場合は、リモートを利用した面会を行うなどして親子間の関係を維持できるように援助してきました。あわせて地域の子育て世代を対象に「子育て相談」を実施しました。

#### ③ 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容		
5	5	子どもの日	1	2	2	1	ゆず湯
	1	7			2	5	クリスマス会
7	1	2	夏祭り	1	1	初詣（～3）	
9	1	7	お月見	2	2	豆まき	
1	0	3	1	ハロウィン	3	3	ひなまつり
1	1	1	5	七五三詣り			

(4) 地域交流・地域支援事業

① ショートステイ、トワイライトステイ事業

受託市	年間実績
豊橋市・田原市・豊田市・刈谷市・碧南市・岡崎市 安城市・蒲郡市・新城市・豊川市・知立市・湖西市 豊橋市（トワイライト）	6市146日 (ショートステイ) 1市6日（トワイライト）

② 乳児相談

項目	育児環境 について	健康面 について	育児不安 について	病児、養育、 一時保護相談	合計
内容		・排便について ・吐乳に対する不安について ・睡眠について ・肩の痛みについて	・チャイルドシートの乗せ方 ・母乳のあげ方 ・寝かしつけについて等		14件
件数	0件	4件	10件	0件	

③ 保育実習の受け入れ

実習生	実習校(校)	人員(人)
保育系・福祉系学校	10	28

④ ボランティアの受け入れ

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
グループ (人) ※0は グループ数	0 (0)	0 (0)	0 (0)	8 (1)	0 (0)	8 (1)							
一般(人)	14	15	9	14	7	8	13	14	15	12	9	12	142
学生(人)	0	22	27	10	31	6	24	22	0	0	0	0	142
計(人)	14	37	36	32	38	14	37	36	15	12	9	12	292

⑤ ひかりベビー教室の実施

月	日	参加親子数	内容
7	9	7組	リズム・手遊び、看護師による応急手当、手遊び、院内見学
9	10	10組	リズム・手遊び、ベビーマッサージ、大型絵本読み聞かせ
11	12	8組	リズム・手遊び、クリスマス製作、栄養士による講話、大型紙芝居
1	14	15組	リズム・手遊び、外部講師による口腔支援、大型絵本読み聞かせ
3	11	9組	リズム・手遊び、大型絵本読み聞かせ、おやつ作り、茶話会

## (5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	18	防災教育・火災・避難訓練	36	10	24	法人総合防災訓練	56
5	16	火災・避難訓練	46	11	21	火災・避難通報訓練	34
6	20	地震・事業継続訓練	45	12	19	地震・避難訓練	22
7	18	防犯・避難訓練	45	1	16	防犯・避難訓練	30
8	15	火災・感染症・避難訓練	52	2	20	地震・避難訓練	54
9	19	地震・通報訓練	51	3	13	防災教育訓練	54

## (6) 設備整備

設 備 内 容	金 額
乗用車1台	1,953,460円
屋上防水改修	1,540,000円
床タイルカーペット	847,528円
巻き上げテント	677,050円
体動センサー5台	605,000円
製氷器	417,010円
非常通報装置	363,000円
パソコン2台	333,300円
折りたたみリヤカー	170,445円
会議机	168,300円

## (7) 職員研修

内 容	参加人員(人)
全国乳児福祉協議会主催研修	1
全国社会福祉協議会主催研修	4
東海北陸ブロック乳児院協議会主催研修	8
中部ブロック児童養護施設・乳児院研究協議会研修	5
母子愛育会主催地域母子保健研修会(オンライン)	1
愛知県主催研修	1
愛知県児童福祉施設長会主催研修	16
愛知県乳児院協議会主催研修	4
愛知県社会福祉協議会主催研修	1
東三河児童福祉施設新任職員研修会	2
合 計	43

※全職員対象にストレスチェックを実施

## (8) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

## 2 2 豊橋若草育成園

### (1) 概 要

「正しく、明るく、たくましく」を養育目標に、家庭での養育が困難な児童を養護し、生活支援、学習支援、自立支援を行いました。児童個々に自立支援計画を策定し、それぞれに応じた支援を実施しました。被虐待児童への対応については、個々のケース状況を的確に捉え、親と子双方への支援に努めました。また、家庭支援専門相談員を窓口児童相談センターや学校等関係機関との連携のもと自立支援を進めました。

退所実績では、年度内退所4人のうち、措置変更をした児童が2人、家庭復帰した児童が1人、高等学校を卒業して就職した児童が1人、それぞれの最善の利益に向けた支援に努めました。

### (2) 児童の状況（定員50人）

#### ① 在籍および入退所調

区分 月別	初日 在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初日 在籍率 (%)		一時保護 延数 (日)	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
4月	31	34	0	0	0	0	62.0	68.0	0	36
5月	31	34	0	0	0	0	62.0	68.0	13	2
6月	31	34	0	1	0	0	62.0	68.0	5	2
7月	31	35	0	0	0	1	62.0	70.0	24	15
8月	31	33	0	1	0	1	62.0	66.0	4	41
9月	31	34	0	0	0	0	62.0	68.0	12	29
10月	31	34	0	0	0	0	62.0	68.0	36	26
11月	31	35	0	1	0	0	62.0	70.0	6	23
12月	31	36	0	1	0	0	62.0	72.0	18	7
1月	31	36	1	0	0	0	62.0	72.0	14	10
2月	32	37	0	1	1	0	64.0	74.0	32	10
3月	31	37	1	1	3	7	62.0	74.0	9	0
合 計	373	419	2	6	4	9	62.1	69.8	173	201

一時保護実員（令和6年度18人、令和5年度19人）

#### ② 入所経緯別調

入 所 原 因	母等家出		未婚		離婚		受刑		虐待遺棄		困窮就労	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
人員(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
比率(%)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

養育拒否欠如		次子出産		母精神病 ノイローゼ		母その他の 疾病		その他		合 計	
6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
2	3	0	0	0	0	0	0	0	3	2	6
100	50.0	—	—	—	—	—	—	—	50.0	100	100

③ 退所経緯別調

退所原因 在籍期間	家庭引取		里親委託		施設変更		その他		合 計	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
0～6か月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7～12か月	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
13～24か月	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
25か月以上	1	4	0	0	2	1	1	1	4	6
合 計	1	7	0	0	2	1	1	1	4	9
比 率 (%)	25.0	78.0	—	—	50.0	11.0	25.0	11.0	100	100

④ 在籍期間調 (令和7年3月31日現在)

年数 性別	1年未満		1～3年未満		3～5年未満		5～9年未満		9～15年未満	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
男 (人)	1	3	4	1	0	0	3	5	3	4
女 (人)	1	4	4	1	1	0	2	4	10	9
合計 (人)	2	7	8	2	1	0	5	9	13	13
比率 (%)	7.0	22.6	27.6	6.5	3.4	—	17.2	29.0	44.8	41.9

15年以上		合 計		平均期間 (年)	
6年	5年	6年	5年	6年	5年
0	0	11	13	5.4	6.9
0	0	18	18	8.6	9.8
0	0	29	31	7.0	8.3
—	—	100	100		

⑤ 年齢別調 (令和7年3月31日現在)

年齢 性別	2～3歳児		4～6歳児		7～12歳児		13～15歳児		16～18歳児		合計		平均(歳)	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
男 (人)	0	3	4	1	2	4	4	4	1	1	11	13	10.6	11.0
女 (人)	1	1	2	1	2	8	8	3	5	5	18	18	13.4	12.2
合計(人)	1	4	6	2	4	12	12	7	6	6	29	31	12.0	11.6
比率 (%)	3.4	12.9	20.7	6.4	13.8	38.7	41.4	22.6	20.7	19.4	100	100		

⑥ 義務教育修了児童の進路

進 路	進 学			就 職	合 計
	高等学校等	専修学校等	職業訓練校		
人員 (人)	2	0	0	0	2

⑦ 高等学校卒業児童の進路（特別支援学校高等部を含む）

進路	進学		卒業就職	その他	合計
	大学等	専門学校			
人員(人)	0	0	1	0	1

(3) 養育の状況

① 養育体制

支援の状況としては、敷地内に低年齢児を中心にした1ホームと男女別4ホーム、分園型2ホームの体制により、望ましい環境を保ちながら情緒豊かで思いやりのある養育に努めました。

② 通園・通学

区分	幼稚園	小学校	中学校	高等学校等
幼稚園	寿泉寺みゆき幼稚園 牛川育英幼稚園	岩西小学校 栄小学校	東部中学校 本郷中学校 南部中学校	豊橋中央高等学校 藤ノ花女子高等学校 蒲郡高等学校 豊橋商業高等学校 精華学園高等学校
学校名				

③ 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容	
5	5	バーベキュー（園内）	1	2	4	クリスマス会
7	2	8		なつまつり	2	8
8	1	0	3	1	卒園・卒業を祝う会	

(4) 地域交流・地域支援

① ボランティアの受け入れ

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
グループ(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
※( )はグループ数	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
一般(人)	0	0	2	1	2	0	2	2	0	2	2	0	13
学生(人)	0	0	0	13	1	0	4	7	8	0	1	0	34
計(人)	0	0	2	14	3	0	6	9	8	2	3	0	47

② 実習生の受け入れ

実 習 生	実 習 校 (校)	人 員 (人)
保育・福祉系学校	10	29

③ 体験学習の受け入れ

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため受け入れ中止

④ ショートステイ、トワイライトステイ事業

受託市	年間実績
豊橋市・田原市・刈谷市・蒲郡市・湖西市	1市38日(ショートステイ)
豊橋市(トワイライト)	1市6日(トワイライト)

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	16	防災教育・避難訓練	28	10	24	法人総合防災訓練	16
5	16	避難・消火訓練	15	11	21	夜間火災想定訓練	20
6	20	夜間火災想定訓練	24	12	26	風水害・防災訓練	27
7	18	総合防災訓練・防犯	15	1	16	火災・避難消火	17
8	22	避難・消火訓練	15	2	27	地震・消火訓練	17
9	19	火災訓練・救急法訓練	14	3	24	早朝火災想定訓練	15

(6) 設備整備

整 備 内 容	金 額
エアコン2台(1階ホール)	532,400円
AED	388,300円
南館建具追加工事	373,340円
ノートパソコン	202,400円
冷蔵庫	173,800円

(7) 職員研修

内 容	参加人員 (人)
強度行動障害支援者研修	1
中部ブロック児童養護施設・乳児院研究協議会	4
SBI子ども希望財団主催 児童養護施設職員研修	1
愛知県児童福祉施設長会研修	1
子ども虐待防止セミナー	3
食品衛生責任者実務講習会	4
合 計	14

(8) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

## 2 3 豊橋ゆたか学園

### (1) 概 要

令和6年度は大規模改修の年であり、子どもたちの協力のもと法人や地域の方々のお力添えにより大きな事故もなく、無事に完了することができました。

改修中においても基本的な生活習慣の習得および身辺自立ならびに社会的自立を伸長し、社会参加を目標とした支援に努めました。また本園のスローガンである「できる！をもっと」を体現するため、多様な経験を通して個の成長に繋がるよう努めました。

学齢児34人（小学生18人、中学生7人、高校生9人）は、豊川特別支援学校、豊橋くすのき特別支援学校、豊橋特別支援学校、岩西小学校、東部中学校へ通学しました。また、就学前の園児については3人が曙幼稚園に通園し、未就園の園児については保育室「つぼみ」において、専任の保育士が療育にあたり幼児期の成長発達を促進しました。

支援については、個別の誕生日会やグループ別活動、クラブ活動を通して、社会性の伸長に繋がりました。また、引き続き公益的取り組みおよび施設連携による、くすのき・あゆみ学園に通われる利用児兄弟の「0歳～1歳児託児」支援により地域のニーズに応えてきました。さらに子どもたちへの心理ケアへの資質向上を図るため、外部スーパーバイザー指導のもと児童入所施設間での心理士交流および勉強会に取り組みました。

退所支援では、保護者や学校、児童相談センターなどの関係機関との連携を図り、7人がグループホームへの移行および家庭引き取りとなりました。また、福祉サービスの質の向上を図るため、本園の実情に合わせた参加型の虐待防止研修の実施、月1回のオンライン研修に職員全体で積極的に参加しました。

### (2) 児童の状況（定員40人）

#### ① 在籍および入退所調

区分 月別	初日 在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初 日 在籍率 (%)	
	6 年	5 年	6 年	5 年	6 年	5 年	6 年	5 年
4 月	3 9	3 8	1	0	0	0	97.5	95.0
5 月	3 9	3 8	0	0	0	0	97.5	95.0
6 月	3 9	3 8	0	0	0	0	97.5	95.0
7 月	3 9	3 8	0	0	0	0	97.5	95.0
8 月	3 9	3 9	0	1	0	0	97.5	97.5
9 月	3 9	3 9	0	0	0	0	97.5	97.5
1 0 月	3 9	3 9	0	0	0	0	97.5	97.5
1 1 月	3 9	3 9	0	0	0	0	97.5	97.5
1 2 月	3 9	3 9	1	0	0	0	97.5	97.5
1 月	4 0	3 9	0	0	0	0	100.0	97.5
2 月	3 8	3 9	0	0	2	0	95.0	97.5
3 月	3 8	3 9	4	1	5	2	95.0	97.5
合計	4 6 7	4 6 4	6	2	7	2	97.3	96.7

② 入所原因別調

入所原因	発達遅滞		その他		合計	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年
人員(人)	0	0	6	1	6	1
比率(%)	0	0	100	100	100	100

③ 退所原因別調

退所原因	成人施設		家庭引取		措置変更		その他		合計	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
人員(人)	4	2	3	0	0	0	0	0	7	2
比率(%)	57.1	100	42.9	—	—	—	—	—	100	100

④ 在籍期間調 (令和7年3月31日現在)

年数 性別	1年未満		1~3年未満		3~6年未満		6~10年未満		10~14年未満	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
男(人)	1	1	3	8	8	7	6	5	2	2
女(人)	4	0	1	2	1	2	4	4	3	3
合計(人)	5	1	4	10	9	9	10	9	5	5
比率(%)	13.5	2.6	10.8	26.3	24.3	23.7	27.1	23.7	13.5	13.2

14年以上		合計		平均期間(年)	
6年	5年	6年	5年	6年	5年
2	3	22	26	6.0	5.9
2	1	15	13	5.9	8.7
4	4	37	38	5.9	6.8
10.8	10.5	100	100		

⑤ 年齢別調 (令和7年3月31日現在)

年齢 性別	3歳		4~6歳		7~12歳		13~15歳	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
男(人)	0	0	4	4	12	13	4	4
女(人)	0	0	1	2	7	3	4	2
合計(人)	0	0	5	6	19	16	8	6
比率(%)	—	—	13.5	15.8	51.4	42.1	21.6	15.8

16~18歳		18歳以上		合計		平均(歳)	
6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
2	5	0	0	22	26	10.4	11.1
3	5	0	0	15	12	12.1	13.0
5	10	0	0	37	38	11.3	11.8
13.5	26.3	—	—	100	100		

(3) 支援の状況

① 園児支援

学齢児には、自立に向けて個々の生活能力の向上、学習支援や生活リズムの確立を目指した支援を行いました。就学前児については、園内保育の他、幼稚園に就園し、同年齢の集団の中で興味や経験を広げ、集団生活への適応や社会性の向上に努めました。

② 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容
5	5 17	クラブ活動（工作） 豊橋総合動植物公園招待	1	10 15 18 23	バスピクニック 七五三招待 交通安全教室 グループ別（パルパル）
6	22	グループ別（親子交流館すくっと）	1	2 7 13 22 25	善銀サンタ慰問 未面会見外出 園自治外出（焼肉） グループ別（ラグナシア） 園内クリスマス会
7	13 15 25	グループ別（スポッチャ） クラブ活動（音楽） 夏遊び	1	1 11 22	初詣 グループ別（岡崎散策） グループ別（アメージングワールド）
8	8 19	グループ別（トヨタ自然観察の森） ゆたカフェ	2	2 11 23 4 24	節分豆まき バレンタインチョコづくり 未面会見外出 グループ別（レゴランド） 園自治外出（カラオケ）
9	1	グループ別（ぶどう狩り）	3	7 9 15 25	卒園児外出 ホワイトデーお返しづくり お別れ会 グループ別（食べ放題）
10	5 14 26	福祉まつり グループ別（フラワーパーク） クラブ活動（スポーツ）			

(4) 地域交流・地域支援

① ボランティアの受け入れ

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
グループ (人)	8	8	9	5	0	0	0	0	0	0	0	0	30
※ () は グループ数	(2)	(2)	(3)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(8)
一般(人)	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
学生(人)	0	0	0	6	9	0	0	0	0	0	0	0	15
計(人)	8	8	9	13	9	0	0	0	0	0	0	0	47

② 実習生の受け入れ

実 習 生	実 習 校 (校)	人 員 (人)
保育・福祉系学校	16	54

③ 体験学習の受け入れ

月	学 校 名	参加人員 (人)
11	本郷中学校	4
	牟呂中学校	2
合計	2校	6

④短期入所、日中一時等の受け入れ

ア 短期入所事業利用状況 (定員 4人)

月	人数 (人)		日数 (日)		月	人数 (人)		日数 (日)	
	6年	5年	6年	5年		6年	5年	6年	5年
4	4	0	12	0	10	0	3	0	5
5	3	2	7	8	11	0	4	0	8
6	0	1	0	6	12	0	3	0	11
7	0	4	0	10	1	0	2	0	8
8	0	2	0	3	2	0	2	0	5
9	0	3	0	9	3	0	3	0	6
					合計	7	29	19	79

イ 日中一時支援事業利用状況 (定員 4人)

月	人数 (人)		日数 (日)		月	人数 (人)		日数 (日)	
	6年	5年	6年	5年		6年	5年	6年	5年
4	6	8	17	20	10	0	7	0	19
5	8	9	18	21	11	0	8	0	17
6	0	11	0	24	12	0	6	0	19
7	0	11	0	36	1	0	7	0	22
8	0	9	0	34	2	0	6	0	11
9	0	9	0	24	3	0	9	0	28
					合計	14	100	35	275

## (5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	23	火災避難訓練	16	10	24	法人総合防災訓練 (BCP)	29
5	16	火災避難訓練	14	11	29	夜間地震避難訓練 (BCP)	8
6	20	火災地震避難訓練 (BCP)	16	12	19	火災避難訓練	13
7	18	夜間火災避難訓練	15	1	16	火災避難訓練	16
8	14	火災避難訓練	44	2	21	火災避難訓練	8
9	27	火災通報避難訓練	15	3	13	地震避難訓練	15

## (6) 設備整備

整備内容	金額
大規模改修工事	348,567,590円
パソコン4台	627,000円
ガス衣類乾燥機	484,000円
非常通報装置	440,000円
スライドボード	182,380円
カラーレーザープリンター	107,800円

## (7) 職員研修

内容	参加人員(人)
全国知的障害関係施設長等会議	1
愛知県サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者基礎研修	1
愛知県サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者更新研修	2
強度行動障害者養成研修実践研修	1
愛知県知的障害関係施設職員等研究大会	1
名古屋市あけぼの学園見学、懇談会	2
豊橋市保健所 食品衛生講習会	2
豊橋市消防本部 防火管理者講習	1
福祉厚生センター地方受講講習会メンタルヘルス講習会	1
障害者の権利擁護	1
発達障害に関する講演会	1
サポーターズカレッジ研修 全2回	19
合 計	33

## (8) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

## 2.4 豊橋ちぎり寮

### (1) 概要

利用者の高齢化や認知症状による身体機能の低下、支援の困難化、重介護化が進む中、利用者一人ひとりの生活が笑顔で楽しく、穏やかな生活を送ることができるサービスの提供をしました。

令和6年度は、利用者の生活が楽しく充実感が得られるように、個別での活動を多く取り入れ、一人ひとりにあったサービスを提供し、充実した日々か過ごせるようにしてきました。自己選択や意思決定支援を多く取り入れることで、利用者の笑顔が増え、より穏やかな生活が送れるようになりました。また、日々の健康管理の徹底、身体機能の維持、個別の食事提供や栄養管理を適切に行い、利用者の健康を第一に考えた支援も継続しました。

利用者の入退所状況につきましては、施設入所支援では、医療的ケアが必要となった利用者1人が療養型の病院に入院、重積発作により緊急搬送し入院をしていた利用者1人が亡くなり、通所生活介護の利用者3人が病気療養、事業所変更のため契約を解除しました。

### (2) 入所者の状況

#### ① 在籍および入退所調

##### ア 施設入所支援事業（定員60人 105%まで受入れ可）

平日の日中支援（午前・午後の活動、昼食）を除く生活支援全般を行う事業

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初日 在籍率 (%)	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
4月	56	57	0	0	0	0	93.3	95.0
5月	56	57	0	0	0	0	93.3	95.0
6月	56	57	0	0	0	1	93.3	95.0
7月	56	56	0	0	0	0	93.3	93.3
8月	56	56	0	0	0	0	93.3	93.3
9月	56	56	0	0	0	0	93.3	93.3
10月	56	56	0	0	0	0	93.3	93.3
11月	56	56	0	0	0	0	93.3	93.3
12月	56	56	0	0	0	0	93.3	93.3
1月	56	56	0	0	0	0	93.3	93.3
2月	55	56	0	0	1	0	91.7	93.3
3月	54	56	0	0	1	0	90.0	93.3
合 計	669	675	0	0	2	1	92.9	93.7

イ 生活介護事業（定員70人 125%まで受入可）

平日の午前・午後の戸外活動やクラブ、作業活動及び昼食等の日常生活上の支援介護を行う事業

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		比 率(%)	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
4月	69(13)	70(13)	0	0	0	0	98.6	100
5月	69(13)	70(13)	0	0	0	0	98.6	100
6月	69(13)	70(13)	0	0	0	1	98.6	100
7月	69(13)	69(13)	0	0	0	0	98.6	98.6
8月	69(13)	69(13)	0	0	0	0	98.6	96.6
9月	68(12)	69(13)	0	0	1	0	97.1	98.6
10月	67(11)	69(13)	0	0	1	0	95.7	98.6
11月	66(10)	69(13)	0	0	1	0	94.3	98.6
12月	66(10)	69(13)	0	0	0	0	94.3	96.6
1月	66(10)	69(13)	0	0	0	0	94.3	98.6
2月	65(10)	69(13)	0	0	1	0	92.9	98.6
3月	64(10)	69(13)	0	0	1	0	91.4	98.6
合 計	807(138)	831(156)	0	0	5	1	96.1	98.9

備考：（ ）内の人数は、在宅障害者の再掲

② 入所原因別調

ア 施設入所支援事業

入所原因	知的障害		精神障害		身体障害		その他		合計	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
人員(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
比率(%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

イ 生活介護事業

入所原因	知的障害		精神障害		身体障害		その他		合計	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
人員(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
比率(%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

③ 退所経緯別調

ア 施設入所支援事業

退所原因	施設変更		入院		家庭復帰		グループホーム移行		死亡		合計	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
人員(人)	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	2	1
比率(%)	-	-	50	100	-	-	-	-	50	-	100	100

イ 生活介護事業

退所原因	施設変更		入院		家庭復帰		グループホーム移行		死亡		合計	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
人員(人)	1	0	3	1	0	0	0	0	1	0	5	1
比率(%)	20	—	60	100	—	—	—	—	20	—	100	100

④ 在籍期間調 (令和7年3月31日現在)

ア 施設入所支援事業

性別	1年未満		1～5年		6～10年		11～15年		16～20年		20年超		合計	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
男(人)	0	0	0	0	0	1	1	1	8	8	18	18	27	28
女(人)	0	0	0	1	2	1	2	3	6	7	17	16	27	28
合計(人)	0	0	0	1	2	2	3	4	14	15	35	34	54	56
比率(人)	—	—	—	1.8	3.7	3.6	5.6	7.1	25.9	26.8	64.8	60.7	100	100

イ 生活介護事業

性別	1年未満		1～5年		6～10年		11～15年		16～20年		20年超		合計	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
男(人)	0	0	0	0	0	3	6	6	8	8	18	18	32	35
女(人)	0	0	1	1	3	4	4	6	7	7	17	16	32	34
合計(人)	0	0	1	1	3	7	10	12	15	15	35	34	64	69
比率(人)	—	—	1.6	1.5	4.7	10.1	15.6	17.4	23.4	21.7	54.7	49.3	100	100

⑤ 年齢別調 (令和7年3月31日現在)

ア 施設入所支援事業

性別	18～30歳		31～40歳		41～50歳		51～60歳		61～70歳		70歳超		合計	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
男(人)	0	0	6	7	5	6	12	11	2	2	2	2	27	28
女(人)	0	0	1	2	6	6	10	10	3	5	7	5	27	28
合計(人)	0	0	7	9	11	12	22	21	5	7	9	7	54	56
比率(人)	—	—	12.9	16.1	20.4	21.4	40.7	37.5	9.3	12.5	16.7	12.5	100	100

イ 生活介護事業

性別	18～30歳		31～40歳		41～50歳		51～60歳		61～70歳		70歳超		合計	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
男(人)	1	1	6	7	5	6	12	11	4	5	4	5	32	35
女(人)	1	1	2	3	6	6	10	12	6	7	7	5	32	34
合計(人)	2	2	8	10	11	12	22	23	10	12	11	10	64	69
比率(人)	3.1	2.9	12.5	14.5	17.2	17.4	34.4	33.3	15.6	17.4	17.2	14.5	100	100

⑥ 障害支援区分別調 (令和7年3月31日現在)

ア 施設入所支援事業

障害	程度	区分3		区分4		区分5		区分6		合計	
		6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
男(人)		0	0	0	0	4	5	23	23	27	28
女(人)		0	0	2	2	3	8	22	18	27	28
合計(人)		0	0	2	2	7	13	45	41	54	56
比率(%)		—	—	3.7	3.6	13.0	23.2	83.3	73.2	100	100

## イ 生活介護事業

程度 障害	区分3		区分4		区分5		区分6		合計	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
男 (人)	0	1	0	1	6	7	26	26	32	35
女 (人)	0	0	6	6	3	9	23	19	32	34
合計 (人)	0	1	6	7	9	16	49	45	64	69
比率 (%)	—	1.5	9.4	10.1	14.1	23.2	76.5	65.2	100	100

### (3) 支援の状況

#### ① 利用者支援概要

支援の提供にあたっては、利用者の人権尊重はもとより、本人のニーズを大切に、日中活動及び生活支援において、個別支援を基本として一人ひとりに最も適した目標、支援計画を策定し、笑顔で楽しい生活を送ることができるサービスの提供を実施しました。

日中活動の内容としては、一人ひとりのニーズに沿った活動を中心に、健康増進・体力維持を目的に散歩や軽運動を多く取り入れました。また、生活に楽しみと張り合いが持てるように、利用者の希望に添ったクラブ活動も提供しました。

#### ② 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容
4	24	ティータイム外出	10	3	ミニ運動会
	27	ティータイム外出		5	福祉まつり
5	9	お楽しみ会	11	3	ふれ愛ちぎりまつり
	14	プロ野球観戦招待		16	ランチ外出
	26	善意フェスティバル		22	おやつ会
	30	ゴミゼロ運動			
6	13	豊橋総合動植物公園外出	12	6	善銀サンタ慰問
				25	クリスマス忘年会
7	7	ミニパーティー	1	3	初詣
	18	花火鑑賞会		7	新年会
8	19	お楽しみ会	2	9	ミニパーティー
9	10	ドライブ外出 (田原方面)	3	6	自治会選挙
		ドライブ外出 (蒲郡方面)		28	自治会送別会・自治会表彰

### (4) 地域交流・地域支援事業

地域社会における障害者への理解を深め、利用者の精神的及び社会的な成長を図ることを目的として地域との交流場面を考えていましたが、新型コロナウイルス、インフルエンザ感染症対策の影響で今年度も地域交流事業は実施することができませんでした。

また、短期入所と日中一時支援事業の利用については、市内の感染状況等を確認し、施設入所利用者の健康を第一に考えながら、可能な限り受け入れました。

① 地域貢献事業

法人福祉まつりのイベントとして移動動物園を開催し、多くの方々が動物と触れ合い楽しんでいただきました。

② 施設開放事業

各種団体に場所を提供し施設の設備を利用していただきました。（地域の太鼓練習など）

③ 地域清掃活動

5月、10月に530活動として幸公園と寮周辺の清掃活動を実施しました。

④ 短期入所事業所利用状況（定員5人）

月	人数（人）		日数（日）		月	人数（人）		日数（日）	
	6年	5年	6年	5年		6年	5年	6年	5年
4	6	2	20	37	10	8	0	36	0
5	9	1	38	30	11	11	1	45	5
6	11	1	49	15	12	6	1	16	2
7	9	3	44	21	1	3	1	7	22
8	5	2	21	19	2	7	2	25	32
9	11	7	45	18	3	7	1	23	26
					合計	93	22	369	227

⑤ 日中一時支援事業所利用状況（定員7人）

月	人数（人）		日数（日）		月	人数（人）		日数（日）	
	6年	5年	6年	5年		6年	5年	6年	5年
4	3	0	5	0	10	7	1	10	1
5	7	1	9	1	11	6	0	14	0
6	7	1	9	2	12	7	0	15	0
7	9	4	11	9	1	2	0	2	0
8	10	2	10	2	2	7	0	11	0
9	8	4	10	20	3	10	0	12	0
					合計	83	13	118	35

⑥ ボランティアの受け入れ

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため受け入れ中止

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	18	防災訓練	97	10	24	法人総合防災訓練	89
5	23	地震避難訓練	84	11	21	火災避難訓練	89
6	20	火災避難訓練	91	12	19	地震避難訓練	62
7	20	防犯訓練	89	1	23	防犯訓練	106
8	22	火災避難訓練	74	2	20	火災避難訓練	79
9	26	地震避難訓練	107	3	19	地震避難・防災訓練	81

(6) 設備整備

整備内容	金額
通信・ネットワーク整備	1,144,000円
パソコン7台	1,115,400円
管理棟屋外非常用らせん階段塗装工事	682,000円
食堂エアコン取付工事	266,200円
管理棟2階(利用者用)トイレ手摺取付工事	258,500円
生活棟2階(男性棟)エアコン取付工事	209,000円

(7) 職員研修

内容	参加人員(人)
日本知的障害者福祉協会東海地区主催研修	2
愛知県社会福祉協議会主催研修	8
愛知県知的障害者福祉協会主催研修	4
とよはし総合相談支援センター主催研修	1
東北福祉カレッジ主催研修(強度行動障害支援者養成研修)	3
サポーターズカレッジ(虐待防止研修 3回)オンライン	55
合計	73

※ 全職員を対象にストレスチェックを実施

(8) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

## 25 ワークス岩西

### (1) 概 要

多機能型事業所（生活介護・就労継続支援B型）はそれぞれ定員を20人とし、就労継続支援A型事業所とともに、利用者の「色々な仕事がしたい」「地域の中で暮らしたい」等の利用者のニーズに応えるため、個々の適性或能力を考慮した個別支援計画を作成し、その計画に沿って生産活動を中心に就労支援、また日常生活に必要な知識、技能、社会性の習得のための自立支援に取り組みました。

令和6年度は報酬改定があり、生活介護事業・就労継続支援B型事業・就労継続支援A型事業それぞれにおいて評価基準が変わりました。特に就労継続B型事業においては、平均工賃の水準に応じた報酬体系の見直しが大きな改定ポイントであり、本所は愛知県だけでなく全国の平均工賃と比べても高い工賃支給ができていることから、高評価につながりました。生活介護事業や就労継続支援A型の事業においても大きな波がなく、全体的に安定した運営をすることができました。

利用者支援では、相談支援事業所や法人内の障害分野の施設、外部の就労系事業所との情報共有を心がけたことで、日々の支援や作業活動にも活かすことができました。

### (2) 利用者の状況

#### ① 延べ利用者数および入退所調

##### ア 生活介護事業（定員20人）

区分 月別	延べ利用者数(人)		入 所(人)		退 所(人)		平均利用率 (%)	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
4月	403	355	0	1	0	0	91.5	84.5
5月	405	382	0	0	0	0	88.0	86.8
6月	363	385	0	0	0	1	82.5	87.5
7月	391	367	0	0	0	0	85.0	79.8
8月	334	337	0	0	0	0	83.5	76.6
9月	382	354	0	0	0	0	86.8	80.5
10月	398	374	0	0	0	0	86.5	81.3
11月	369	362	0	1	0	0	83.8	82.3
12月	345	328	0	0	1	0	78.4	74.5
1月	341	370	0	0	0	0	77.5	84.1
2月	329	366	0	0	0	0	82.2	87.1
3月	353	372	0	0	0	0	80.2	88.6
合 計	4,413	4,352	0	2	1	1	83.8	82.7

イ 就労継続支援B型事業（定員20人）

月別	区分		延べ利用者数(人)		入 所(人)		退 所(人)		平均利用率 (%)	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
4月	430	404	0	0	0	0	74.1	69.7		
5月	436	433	0	0	0	0	70.3	69.8		
6月	419	428	0	0	0	0	69.8	71.3		
7月	406	450	0	0	0	0	65.4	72.6		
8月	390	428	0	0	0	0	78.0	82.3		
9月	434	423	0	0	0	0	72.3	72.9		
10月	445	443	0	0	0	0	74.1	71.5		
11月	431	433	0	0	0	0	71.8	72.2		
12月	414	423	0	0	0	0	76.6	75.5		
1月	384	421	0	0	0	0	73.8	75.2		
2月	385	415	0	0	0	0	68.7	71.6		
3月	431	401	0	0	0	0	71.8	69.1		
合 計	5,005	5,102	0	0	0	0	72.1	72.7		

ウ 就労継続支援A型事業（定員10人）

月別	区分		延べ利用者数(人)		入 所(人)		退 所(人)		平均利用率 (%)	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
4月	40	37	0	0	0	0	16.0	14.8		
5月	43	45	0	0	0	0	15.9	17.3		
6月	40	44	0	0	0	0	15.3	16.9		
7月	36	44	0	1	0	0	13.8	16.9		
8月	38	50	0	0	0	0	16.5	21.7		
9月	44	59	0	0	0	0	17.6	22.7		
10月	44	63	0	0	0	0	16.2	24.2		
11月	63	49	1	0	0	1	24.2	18.8		
12月	60	42	0	0	0	0	26.0	17.5		
1月	59	39	0	0	0	0	25.6	16.2		
2月	57	42	0	0	0	0	23.7	16.8		
3月	66	44	0	0	0	0	25.3	16.3		
合 計	590	558	1	1	0	1	19.6	18.4		

エ 岩西ワークフレンド利用状況（定員4人）

月	区分		人数(人)		日数(日)		月	区分		人数(人)		日数(日)	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年		6年	5年	6年	5年		
4月	1	1	1	2	10月	1	0	1	5	0			
5月	1	0	1	2	11月	1	1	1	7	1			
6月	1	0	1	3	12月	1	0	1	6	0			
7月	1	1	1	7	1月	1	0	1	6	0			
8月	1	1	1	5	2月	1	0	1	6	0			
9月	1	0	1	7	3月	1	1	1	5	1			
合 計	1	2	5	1	7	0	1	6	1	6			

② 入退所経緯別調

ア 生活介護事業

区分	入 所						退 所					
	特別支援 学校卒業		事業所変更 在家庭		合計		事業所変更		その他		合計	
年度	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
人員(人)	0	0	0	2	0	2	1	1	0	0	1	1
比率(%)	-	-	-	100	-	100	100	100	-	-	100	100

イ 就労継続支援B型事業

区分	入 所						退 所					
	離職		事業所 変更		合計		就職		事業所 変更		合計	
年度	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
人員(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
比率(%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

ウ 就労継続支援A型事業

区分	入 所						退 所					
	在家庭・ 転職等		事業所 変更		合計		就職		その他		合計	
年度	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
人員(人)	1	1	0	0	1	1	0	0	0	1	0	1
比率(%)	100	100	-	-	100	100	-	-	-	100	-	100

③ 在籍期間調（令和7年3月31日現在）

ア 生活介護事業

年数 性別	1年未満		1～3年		3～5年		5～10年		10年以上		合計		平均(年)			
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年		
男(人)	0	1	2	2	1	1	1	0	1	1	1	5	1	6	22.3	20.9
女(人)	0	0	2	2	0	0	0	1	2	2	4	4	15.7	12.8		
合計(人)	0	1	4	4	1	1	1	1	3	3	9	2	20.9	18.9		
比率(%)	-	5.0	21.0	20.0	5.3	5.0	5.3	5.0	68.4	65.0	100	100				

イ 就労継続支援B型事業

年数 性別	1年未満		1～3年		3～5年		5～10年		10年以上		合計		平均(年)	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
男(人)	0	0	0	0	1	1	3	4	8	7	12	12	13.8	12.3
女(人)	0	0	0	0	1	1	2	3	5	4	8	8	15.7	14.4
合計(人)	0	0	0	0	2	2	5	7	13	11	20	20	14.6	13.2
比率(%)	-	-	-	-	10.0	10.0	25.0	35.0	65.0	55.0	100	100		

ウ 就労継続支援A型事業

年数 性別	1年未満		1～3年		3～5年		5～10年		10年以上		合計		平均(年)	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
男(人)	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	2	2	10.5	9
女(人)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.4	-
合計(人)	1	0	0	0	0	0	1	1	1	1	3	2	6.6	9
比率(%)	33.3	-	-	-	-	-	33.3	50.0	33.4	50.0	100	100		

④ 年齢別調（令和7年3月31日現在）

ア 生活介護事業

年齢 性別	18～24		25～29		30～34		35～39		40以上		合計		平均(歳)			
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年		
男(人)	2	2	1	1	1	1	0	0	1	1	1	5	1	5	45.7	44.7
女(人)	1	1	0	0	1	2	0	0	2	2	4	5	37.8	36.2		
合計(人)	3	3	1	1	2	3	0	0	3	3	5	10	44.1	42.6		
比率(%)	15.8	15.0	5.3	5.0	10.5	15.0	—	—	68.4	65.0	100	100				

イ 就労継続支援B型事業

年齢 性別	18～24		25～29		30～34		35～39		40以上		合計		平均(歳)	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
男(人)	0	0	1	1	4	5	1	1	6	5	12	12	39.8	38.8
女(人)	0	0	0	0	1	1	1	1	6	6	8	8	45.3	44.3
合計(人)	0	0	1	1	5	6	2	2	12	11	20	20	42.0	41.0
比率(%)	—	—	5.0	5.0	25.0	30.0	10.0	10.0	60.0	55.0	100	100		

ウ 就労継続支援A型事業

年齢 性別	18～24		25～29		30～34		35～39		40以上		合計		平均(歳)	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
男(人)	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	2	2	43.0	42.0
女(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	43.0	—
合計(人)	0	0	0	0	0	1	1	0	2	1	3	2	43.0	42.0
比率(%)	—	—	—	—	—	50.0	33.3	—	66.7	50.0	100	100		

⑤ 障害支援区分別調（令和7年3月31日現在）

ア 生活介護事業

障害 程度	区分2		区分3		区分4		区分5		区分6		合計		
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	
区分認定(人)	0	0	2	3	7	1	1	8	5	2	1	19	20
比率(%)	—	—	10.5	15.0	36.9	55.0	42.1	25.0	10.5	5.0	100	100	

### (3) 支援の状況

#### ① 生活介護事業

福祉的就労の場として個々の適性、能力、要望を勘案した2グループ編成のもとで、委託加工を中心とした軽作業等と干支の生産・販売活動を支援しました。利用者の希望や特性を活かし、ネギの仕分け作業、ねじの選定作業等を提供しました。長年取り組んでいる干支の販売は宣伝活動と選別箱詰め、配達等を通して全員で取り組みました。今年はデザインを利用者から募集したこともあり、みなさん意欲的に取り組んでいました。3,000個程度を販売することができました。

利用者の高齢化が少しずつ進んでいる中で、健康への配慮や生活支援を必要とする場面が増えてきました。作業だけでなく、日常身辺動作及び社会生活活動や、人間関係づくりを中心に生活支援を行いました。また、創作活動やレク活動では利用者の希望を反映させるよう計画を立てました。

#### 生産活動の内容

種別	内 容	作業室	利用者数	職員数
1	委託作業 (ネギ・ねじ)	作業室 1	10人	3人
2	委託作業 (ネギ・ねじ)	作業室 2	10人	3人
平均工賃(月額)	6年度	13,106円	5年度	10,755円

#### ② 就労継続支援B型事業

作業内容は「自主製品作業」、「弁当作業」、「環境整備」、「カフェ事業」を柱に、個々の適性、能力、要望を勘案した4グループ編成のもとで、実践的な生産活動を展開しました。「活動アンケート」にて利用者から聞き取った希望する作業にチャレンジする機会を設けることで、やりがいにつながる支援を行いました。それぞれの事業で、今年も原価や光熱水費等の高値が影響していますが、安定した売り上げがあり昨年並みの工賃を支払うことができました。

#### 生産活動の内容

種別	内 容	作業室	利用者数	職員数
1	弁当の製造販売	給食棟	20人	6人
2	縫製品の製造販売	作業室 3		
3	法人内環境整備	法人内事業所		
4	カフェ事業	カフェ		
平均工賃(月額)	6年度	52,208円	5年度	52,159円

### ③ 就労継続支援A型事業

パンの製造販売及びカフェ事業を中心に生産、接客（販売）を通じて自立に向けた支援を行いました。法人内事業所や市内保育園の給食用パンの受注生産、各種イベントや企業への販売等が安定的にありました。一方で、光熱水費や原材料の高騰により収支のバランスが厳しい状況が続いており、集客や新しい販路の拡大にも力を入れていく必要性を感じました。11月より利用者が1人増え、利用者同士で作業工程を教え合い、確認し合う等協力する場面がみられました。

#### 生産活動の内容

種別	内容	作業室	利用者数	職員数
1	パンの製造販売	製パン作業室	3人	6人
2	カフェ事業	カフェ		
平均賃金(月額)	6年度	156,133円	5年度	122,702円

### ④ 共通の支援

#### ア 余暇支援

利用者の希望や要望を取り入れた内容を計画しました。ボウリングや映画、カラオケ等地域の店舗を利用しての計画は社会性の伸長やマナーを学ぶ良い機会となりました。

#### イ 健康管理

熱中症や食中毒、感染症予防対策を徹底し、健康に留意しました。

生活介護事業では嘱託医と看護師、担当職員が協力して、利用者へのきめ細かい健康状態を把握し、疾病や体調不良等に対する適切な対処や保護者への対応等に配慮をしました。食事や水分の摂取量等の確認を要する利用者への支援を行いました。

就労継続支援A型・B型事業では、外部訪問看護事業所との医療連携を取り入れ精神面の健康維持・管理に努めました。

### ⑤ 自治会活動

利用者主体の理念に基づき、その意見や要望を尊重し余暇支援の計画や各活動班での課題解決に取り組みました。退所利用者の送別会や自治会選挙などを通して、社会的なマナーを学びました。また、利用者研修では「からだと心のマナー・暮らしのルール」をテーマに人との距離感や暮らしの中でしてはいけないことを学びました。また、豊橋市のまちづくり出前講座を利用した「今すぐ防災！災害まったなし」で防災について考える機会を設けました。

⑥ 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容
4	6	春のお楽しみ会	10	5	福祉まつり
5	18	ハイキング	11	16	カラオケ
			12	7	防災レクリエーション
6	8	室内スポーツ		1	21
	29	ボウリング	11		初詣・お楽しみ会
8	3	映画	3	25	室内レク
	17	夏祭り		22	春の行楽

⑦ 年間販売

月	日	販売内容
4	7	牟呂仲村町祭
	21	子ども未来館ココニコ 春のパンまつり
	20~21	田原ショッピングタウン パオ福祉の店
5	31~	田原ショッピングタウン パオ福祉の店
6	~1	田原ショッピングタウン パオ福祉の店
	16	豊橋善意銀行芸能大会
	22~23	田原ショッピングタウン パオ福祉の店
8	10~11	田原ショッピングタウン パオ福祉の店
	25	いきいきフェスタ2024
9	8	豊橋歌謡コンクール大会
10	5	福祉まつり
	6	岩西町祭
	12~13	東幸町祭
	19~20	田原ショッピングタウン パオ福祉の店
	20	豊橋まつり
11	2	愛知県立豊橋工科高等学校文化祭 トーフェス
	4	子ども未来館ココニコ 子育て応援フェスティバル
	16	さくらピア文化祭
	22	子ども未来館ココニコ パンフェスタ
12	1	心のかげはし 夢フェスティバル2024
	1	明生フェスタ
	7~8	田原ショッピングタウン パオ福祉の店
2	3~4	田原ショッピングタウン パオ福祉の店
	27~	イオン豊橋南店 福祉の店
3	~5	イオン豊橋南店 福祉の店
	20	子ども未来館ココニコ 焼き菓子+パン屋さんフェスタ
	26	日東電工ひまわり

※豊橋市民生委員児童委員協議会及び豊橋市更生保護女性会、シンフォニア商事株式会社、株式会社デンソーについては、年間を通じて販売にご協力いただきました。

#### (4) 地域交流活動

本所を地域の方々に知っていただき、本所の活動や障害に関する理解を深め、利用者が地域の中で孤立することなく自立生活を送ることを目指し、様々な機会を通じて地域との交流をすすめました。

##### ① 自主製品の展示即売

町内会のお祭りや各種イベントが開催され、販売に参加しました。より多くの方に製品を知っていただける機会となりました。近隣地域では、東三河庁舎・あイトピア内で随時販売しています。

##### ② 消費者アンケート

11月に実施したわくわく感謝デー②で、お客様にパンとカフェ公園通りや岩西デリラランチ、福祉に対する要望のアンケートを実施しました。

##### ③ 相談支援

所内の見学は随時受け付け、在宅障害児・者とその家族の方に本所の機能を説明しました。ニーズに応じて日中一時や相談支援事業所につなげるケースがありました。

##### ④ ボランティア等の受け入れ

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
グループ (人) ※( )は グループ数	0 (0)												
一般(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
学生(人)	0	0	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
計(人)	0	0	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4

#### (5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	18	火災・防災避難訓練	30	10	24	法人総合防災訓練	55
5	16	火災避難訓練	36	11	21	火災避難訓練	34
6	20	不審者侵入防犯訓練	40	12	7	地震避難訓練	23
7	18	地震避難訓練	39	1	16	火災避難訓練	40
8	22	地震避難訓練 BCP訓練	44		2	20	
9	19	火災避難訓練	39	3	27	火災・防災避難訓練	41

(6) 設備整備

整備内容	金額
デスク式オープン	3,300,000円
デスクトップパソコン3台	577,500円
冷凍冷蔵庫	466,400円
本縫い自動糸切ミシン	349,800円
ガステーブル	294,800円

(7) 職員研修

内容	参加人員(人)
愛知県サービス管理責任者更新研修	2
東三セルプ主催研修会	9
ほっとびあ主催研修	3
苦情受付担当者研修	1
高齢者・障害施設におけるカスタマーハラスメント対応研修	1
就労支援ミニ講座	1
食品衛生講習会	4
就職支援スキルアップ研修	3
就労系研修(動画視聴)	2
就労継続支援A型事業施設外研修	8
合 計	34

(8) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

## 26 岩西保育園

### (1) 概 要

「地域とともに、園児の最善の利益を考慮し、健全な心身の発達を図る」といった本園の理念に基づき、園児の人権や主体性、個性を尊重し、豊かな発達を保障するとともに、日々子どもの健康と安全に配慮し、子どもの健康の保持や増進を心掛けてきました。

また、子育て支援において、就労する母親の増加に伴い子育て環境が変化する中、保育所の特性や保育士の専門性を生かし、保護者の気持ちに寄り添った支援に努めてきました。家庭環境の複雑な家庭や気にかかる園児も増え、豊橋市保育課・こども保健課・こども発達センター等各関係機関との連携を密にし、保育の充実に対応してきました。

### (2) 児童の状況 (定員220人)

#### ① 在籍および入退所調

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初 日 在籍率 (%)		延長保育利用 児童数(人)	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
4月	197	197	41	42	2	0	89.5	89.5	12	17
5月	198	200	3	3	3	1	90.0	90.1	2	11
6月	197	201	2	2	0	1	89.5	91.3	9	10
7月	199	202	2	2	0	0	90.4	91.8	9	17
8月	202	205	3	3	1	2	91.8	93.1	4	8
9月	203	204	2	1	0	1	92.2	92.7	5	15
10月	203	203	0	0	0	1	92.2	92.2	12	19
11月	203	202	0	0	1	0	92.2	91.8	13	32
12月	202	202	0	0	1	0	91.8	91.8	14	14
1月	202	203	1	1	0	1	91.8	92.2	5	8
2月	202	202	0	0	0	1	91.8	91.8	7	11
3月	202	201	0	0	46	45	91.8	91.3	18	7
合計	2,410	2,422	54	54	54	53	91.3	91.7	110	169

② 入所原因別調

入所原因	転園		転居		母親就労		その他		合計	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
人員(人)	2	2	2	1	43	32	7	19	54	54
比率(%)	3.7	3.7	3.7	1.9	79.7	59.2	12.9	35.2	100	100

③ 退所原因別調

退所原因	転園		転居		家庭保育		卒園		その他		合計	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
人員(人)	3	4	9	6	3	2	39	40	0	1	54	53
比率(%)	5.6	7.5	16.6	11.3	5.6	3.8	72.2	75.5	0	1.9	100	100

④ 年齢別調（令和7年3月在籍）

性別 \ 年齢	0歳児		1歳児		2歳児		3歳児	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
男(人)	5	7	16	13	17	10	14	11
女(人)	7	7	12	14	20	26	29	31
合計(人)	12	14	28	27	37	36	43	42
比率(%)	5.9	7.0	13.8	13.4	18.3	17.9	21.3	20.9

4歳児		5歳児		合計	
6年	5年	6年	5年	6年	5年
11	25	24	19	87	85
32	17	15	21	115	116
43	42	39	40	202	201
21.3	20.9	19.4	19.9	100	100

(3) 保育の状況

① 保育概要

「心身ともに豊かな子ども」「思いやりのある子ども」「意欲を持つ子ども」「友だちと仲よく遊べる子ども」「自分で考え行動できる子ども」を保育目標に年齢別に保育の計画をたて、保育生活における子どもの発達過程を見通し、子どもの生活する姿や発想を大切に、主体的に活動できる環境を整え、楽しく豊かに生活や遊びが展開するようにしてきました。周囲は公園も多く、恵まれた環境の中、日々散歩に出掛けたり運動遊びをしたり等、身体を動かすことに力を入れ、心身の発達を促してきました。また、年長児が園にある畑で野菜を栽培し、全園児の給食に取り入れ、食への興味関心、感謝の気持ちが育まれ

るような環境づくりや栄養士の専門性を生かし、味噌、梅干し作りにも取り組み、日本の食文化に触れる取り組みも行ってきました。

年間行事につきましては、子どもたちがワクワクしながら主体的に取り組めるよう幼児クラスではサークルタイムという話し合いを設け、子どもたちが自ら考え行動していくことで 行事に対する興味関心を高めてきました。乳児クラスでは、月齢に合わせた参加方法に変更し負担感のない行事開催を心掛けました。また、ICT化を促進させ、保護者には、アプリを通して日々の遊びの様子や行事までの取り組み方などをドキュメンテーション（写真にコメントを添えて配信するシステム）を通してお知らせし、保育の見える化を図り、安心して預けられようにしたり、行事までのワクワク感を子どもと一緒に楽しんでもらえるよう取り組んできました。手紙等もこのアプリを通して配信することで、印刷代や紙代などコスト削減にも繋がりました。

## ② 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容
4	3	入園式	1	1 8 1 5	交通安全体験教室(年長児) 七五三詣
6	7	ワクワク運動遊び	1	2 6	ワクワク生活遊び
	1 2 2 4	年長児お茶会 プール開き		2 4	クリスマスバイキング
7	5	七夕	1	1 7	年長児お茶会
				2 4	保育参観
9	2 1	縁日ごっこ	2	2 3	豆まき
				5 1 9	わくわくタイム お店屋さんごっこ
10	5 2 5	福祉まつり 遠足	3	3 6	年長児お別れ親子遠足
				1 1	人形劇
				1 4	お別れ会
				2 2	卒園式

※ 毎月行事 避難訓練 交通安全の日 誕生会 園庭開放（5月～3月、月1回実施）

## (4) 地域交流事業

地域の子育て拠点としての役割をはたすため、専門性を活かした子育て相談に応じ、個別に対応が必要な家庭には地域の関係機関と連携し支援にあたってきました。また、地域の家庭で子育てを行っている方を対象に園を開放し、子育て家庭の交流の場となるよう心掛け全11回実施しました。遊戯室や園庭、時には在園児との交流をすることで、子育てについて考える機会や子育てに悩む保護者にとって一人で悩まず、良い刺激を受ける場となるよう努めてきました。

## (5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	18	防災教育火災訓練	187	10	24	法人総合防災訓練	214
5	17	火災避難訓練	206	11	21	地震火災避難訓練	219
6	13	地震火災避難訓練	206	12	19	地震火災避難訓練	200
	20	防犯訓練	221	1	23	火災避難訓練	213
7	18	地震訓練	209	2	6	火災避難訓練	209
8	22	火災避難訓練	176		20	防犯訓練	222
9	2	大地震訓練	202	3	4	防災教育地震火災訓練	207

## (6) 設備整備

整備内容	金額
エアコン4台	2,102,464円
LED照明取替工事	953,590円
防犯カメラレコーダー	484,000円
調理室脱水機取替	456,500円
パソコン2台	365,200円
配膳台	319,000円
鉄製総合遊具ネット修繕	264,000円
調理室手洗い自動水栓化	237,600円
遊具クッション工事	220,000円
ガスフライヤー	185,350円
デラックステント	130,350円
フードプロセッサー	115,874円

## (7) 職員研修

内容	参加人員(人)
保育士研修会	19
保育士研修会(オンライン)	10
主任保育士研修会	1
障がい児保育研修会	5
防火管理講習	1
栄養士・給食担当研修会	3
幼保情報交換会	3
応急手当研修会	2
保育士キャリアアップ研修	3
合 計	47

## (8) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

## 27 豊橋くすのき学園

### (1) 概 要

児童発達支援センターとして、心身の発達が気になる子どもに対して、一人ひとりの状況にあわせて療育を実施しました。その結果、令和6年度は16人の子どもが新たに学校をはじめ療育機関、子ども園等へ就園・就学いたしました。また、家族通園を70日以上利用した子どもを対象にした単独通園は9人の子どもが利用し、保護者と離れて経験を重ねることで、新しい場面や集団生活での適応力を養いました。のべ利用児数毎月310人を目指しましたが、月平均306人に留まりました。

地域支援では、保育所等訪問支援や相談支援事業所を通して、地域で暮らす子どもの相談・支援を行い地域福祉の向上に努めました。

### (2) 児童の状況

#### ① 延べ利用児数および入退所調 (定員24人)

区分 月別	延べ利用児数(人)		入 所(人)		退 所(人)		平均利用率 (%)	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
4月	266	289	6	7	0	0	58.3	50.7
5月	313	274	0	1	0	0	62.1	45.7
6月	292	321	1	0	0	0	57.9	46.5
7月	354	317	1	0	1	0	64.1	50.3
8月	295	282	2	0	0	0	64.7	47.0
9月	308	285	2	1	0	0	64.2	45.2
10月	382	343	0	2	0	0	66.3	52.0
11月	317	301	0	0	0	0	62.9	47.8
12月	299	317	1	0	0	0	62.3	52.8
1月	272	283	0	1	0	0	59.6	49.6
2月	281	292	0	0	0	0	65.0	51.2
3月	290	314	0	0	16	14	63.6	55.1
合 計	3,669	3,618	13	12	17	14	62.7	49.4

#### ② 入所経緯別調

入所原因	こども園等		医療機関		つつじ教室		在宅		その他		合計	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
人員(人)	3	2	4	4	1	2	1	3	4	1	13	12
比率(%)	23.0	16.7	30.8	33.3	7.7	16.7	7.7	25.0	30.8	8.3	100	100

③ 退所経緯別調

退所原因	こども園等		いわさき		高山学園		就学		その他		合計	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
人員(人)	3	3	1	0	0	1	11	9	2	1	17	14
比率(%)	17.6	21.4	5.9	—	—	7.1	64.8	64.4	11.7	7.1	100	100

④ 在籍期間調 (令和7年3月在籍)

性別	年数	1年未満		1~2年未満		2~3年未満		3年以上		合計	
		6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
男(人)		11	10	10	7	5	9	4	0	30	26
女(人)		1	2	2	3	1	5	1	1	5	11
合計(人)		12	12	12	10	6	14	5	1	35	37
比率(%)		34.3	32.4	34.3	27.0	17.1	37.9	14.3	2.7	100	100

⑤ 年齢別調 (令和7年3月在籍)

性別	年令	2歳		3歳		4歳		5歳		6歳		合計	
		6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
男(人)		0	0	7	4	5	7	8	11	10	4	30	26
女(人)		0	1	1	1	1	3	2	3	1	3	5	11
合計(人)		0	1	8	5	6	10	10	14	11	7	35	37
比率(%)		—	2.7	22.9	13.5	17.1	27.0	28.6	37.9	31.4	18.9	100	100

⑥ 障害・疾病別原因調 (令和7年3月在籍)

区分	知的障害		発達障害		肢体不自由		聴覚障害		重症心身障害		不明その他		合計	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
男(人)	0	0	16	19	0	0	0	0	0	0	14	7	30	26
女(人)	0	2	2	4	0	0	0	0	0	0	3	5	5	11
合計(人)	0	2	18	23	0	0	0	0	0	0	17	12	35	37
比率(%)	—	5.4	51.4	62.2	—	—	—	—	—	—	48.6	32.4	100	100

(3) 支援の状況

① 支援方針に関して

ア 発達支援

一人ひとりの子どもの特性を考慮し、個々の発達状況を踏まえ、保護者とともに「児童発達支援計画」を作成して支援を行いました。

イ 移行支援

地域のこども園等に3人、小学校に9人の子どもが移行しました。

ウ 家族支援

家族がかかえる悩みや不安等への相談に対応し、お茶会等による家族同士の交流や

家族への情報提供を個別的行いました。

エ 地域支援

児童発達支援センターとして、地域で暮らす障害児の相談や豊橋市が主催するペアレントトレーニングのサブ講師を務め、地域支援の充実を図りました。

② 支援計画に関して

ア 健康・生活

基本的な生活習慣の確立を目指し、毎日の健康状態の確認、嘱託医による健康診断を実施しました。食事については食事時の支援を行い、園庭でミニトマトやオクラを育てました。また、歯科医による口腔指導を実施しました。感染症対策に取組み、感染症対策委員会を開催し、職員に対する感染症防止研修を実施しました。

イ 運動・感覚

音楽療法（リトミック）を通して発達支援を行い、毎日の体操で、日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や上肢・下肢の運動を行いました。

ウ 認知・行動

朝の会で日付や曜日、天気について質問し、数などの概念の習得を図りました。

エ 言語・コミュニケーション

あそびを通して、感動や要求を伝えようとする気持ちを育て、コミュニケーションの力を養いました。また、個別支援プログラムによる言語療法を通して発達支援を行いました。

オ 人間関係・社会性

あそびを通して人と関わる楽しさや簡単なルールを学び、自信や意欲を育てました。

③ 単独通園支援

単独通園をのべ9人の子どもが利用しました。

④ 子育て支援

保護者勉強会等を実施するとともに、家族支援を目的とした親子分離保育日を設け家族支援に努めました。また、オープン保育を行い、父親を始めとする家族が来園する機会を設けました。

月	保護者勉強会テーマ	講師
5	事業計画・事業報告について	本園職員
	本園の療育について	本園職員
	リトミック演習	音楽療法士
6	食事について	本園職員
	講話「子育てについて」	音楽療法士
	排泄・着脱について	本園職員
7	進路について（2回）	卒園生保護者・本園職員

7	特別支援保育等の入園手続きについて	豊橋市保育課職員
8	子育ての悩みに答える	こども発達センター医師
	進路について	卒園生保護者・本園職員
10	ことばの発達について	豊橋あゆみ学園言語聴覚士
11	あそびについて	豊橋あゆみ学園作業療法士
1	愛着について	岩崎学園心理士
2	サポートブックについて	本園職員

⑤ 虐待防止委員会の充実と身体拘束適正化委員会

義務化された虐待防止・身体拘束ゼロに向けた研修の開催及び委員会を設置し、虐待防止の取組みに努めました。

⑥ 第三者評価の受審

令和3年度に続き、第三者評価を受審し、管理運営やサービスの質の向上につなげました。

⑦ 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容
4	3	入園・始業式	11	8	秋の遠足(浜松こども館)
5	2	こどもの日会		27	クリスマスの集い
	17	豊橋総合動植物公園招待	12	5	善銀サンタ
6	3~7	オープン保育		14	クリスマス会
	6	家族の日会	1	10	鏡開き
7	5	七夕会	2	3	豆まき
	6	縁日ごっこ		17~21	オープン保育
8	20	訪問療育	3	3	ひなまつり会
10	5	福祉まつり		7	お楽しみ会
	26	運動会		27	茶話会
	31	ハロウィン		28	卒園・修了式

(4) 地域交流・地域支援

① 交流保育

岩西保育園との交流保育を年間で4回実施しました。

② 保育所等訪問支援事業

専門職員が保育所や特別支援学校等を訪問して、家族や担当教職員へ助言を行いました。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
実施回数(回)	0	11	8	11	2	13	11	13	4	12	10	9	104

③ 相談支援事業（相談支援事業所くすのき）

相談支援専門員が、障害児通園施設等を利用するための障害児支援利用計画を作成して、一定期間ごとにモニタリングを行う等の相談支援を実施しました。

ア 相談支援利用児者数

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数 (人)	6年	107	99	106	75	89	84	68	57	50	58	79	87	959
	5年	51	55	59	63	65	73	75	64	62	50	58	112	787

イ 支援方法

区別		訪問	来所	同行	電話	会議等	その他	合計
件数 (件)	6年	718	60	10	32	126	13	959
	5年	541	69	17	58	93	9	787

ウ サービス等利用計画作成件数

0件

エ 障害児支援利用計画作成件数

138件

④ ボランティア等の受け入れ

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
グループ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
※( )は グループ数	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
一般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
学生	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	3
計	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	3

⑤ 実習生の受け入れ

実習生	実習校 (校)	人員 (人)
保育・福祉系学校	2	3

⑥体験学習の受け入れ

月	学校名	参加人員(人)
10	青陵中学校	1
11	本郷中学校	2
	牟呂中学校	2
	東陽中学校	1
合計	4校	6

⑦ インターンシップの受け入れ

月	学校名	参加人員(人)
7	中央高校	3
8	桜丘高校	3
合計	2校	6

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	16	火災避難訓練	24	10	24	法人総合防災訓練	31
5	10	地震避難訓練	25	11	13	火災合同避難訓練	45
6	13	火災避難訓練	23	12	27	火災避難・通報訓練	6
7	12	防犯訓練	32	1	14	地震避難訓練	33
8	21	地震避難訓練	31	2	14	火災避難訓練	28
9	12	火災避難訓練	38	3	10	火災避難訓練	31

(6) 設備整備

整備内容	金額
フラッグポール	209,000円
プール天幕設置	169,400円
プールカバー	167,310円
パソコン(1台)	163,900円
ファイルサーバー	143,000円
木製ロッカー	111,000円

(7) 職員研修

内 容	参加人員 (人)
虐待防止・身体拘束等の適正化に関する研修	28
感染症予防・食中毒に関する研修	23
安全計画・BCPに関する研修	27
相談支援に関する研修	3
発達障害・自閉症支援研修	11
豊橋市障害者自立支援協議会主催による研修	5
障害児等療育支援事業主催による研修	21
防火管理者研修	1
合 計	119

(8) 苦情受付

苦情の受付なし

## 28 豊橋あゆみ学園

### (1) 概 要

児童発達支援センターとして地域における障害児支援の中核的な役割を担うため、東三河全域を対象に、心身の発達が気になる子どもに対して一人ひとりの状況にあわせて療育を実施しました。その結果、令和6年度は14人の子どもが新たに特別支援学校をはじめ、こども園、保育園、療育機関へ就園・就学いたしました。また、新たに14人の子どもが入園しました。

保育園等と本園を両方利用する併行通園の希望児も受け入れ、のべ利用児数毎月414人を目指していましたが、月平均447人となり、昨年度を大きく上回りました。

地域支援では、保育所等訪問支援、障害児等療育支援、相談支援事業所あゆみが地域で暮らす子どもの相談・支援を行い、地域の子育て支援に積極的に関わりました。

### (2) 児童の状況

#### ① 延べ利用児数および入退所調（定員28人）

区分 月別	延べ利用児数(人)		入所(人)		退所(人)		平均利用率(%)	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
4月	423	386	11	8	0	1	79.5	71.5
5月	430	403	1	0	0	1	73.1	67.2
6月	476	425	0	1	0	0	85.0	64.4
7月	494	398	1	1	0	0	80.2	66.3
8月	404	426	0	0	0	0	80.2	74.7
9月	442	397	1	0	0	0	83.1	66.2
10月	529	499	0	1	0	0	82.1	75.6
11月	450	400	0	0	0	0	80.4	66.7
12月	473	438	0	0	0	0	80.4	73.0
1月	416	403	0	0	0	0	78.2	70.7
2月	393	444	0	0	0	0	78.0	77.9
3月	436	447	0	0	14	11	86.5	82.8
合計	5,366	5,066	14	11	14	13	80.5	71.3

#### ② 入所経緯別調

入所原因	医療機関		発達センター		保健師		その他		合計	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
人員(人)	4	2	0	0	6	8	4	1	14	11
比率(%)	28.6	18.2	—	—	42.8	72.7	28.6	9.1	100	100

③ 退所原因別調

退所原因	就学		こども園等		高山学園		児童発達支援		その他		合計	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
人員(人)	5	4	4	5	2	1	3	2	0	1	14	13
比率(%)	35.7	30.8	28.6	38.4	14.3	7.7	21.4	15.4	—	7.7	100	100

④ 在籍期間調(令和7年3月在籍)

性別	1年未満		1~2年未満		2~3年未満		3年以上		合計	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
男(人)	9	5	4	6	6	4	3	5	22	20
女(人)	5	6	6	4	1	5	7	3	19	18
合計(人)	14	11	10	10	7	9	10	8	41	38
比率(%)	34.1	28.9	24.4	26.3	17.1	23.7	24.4	21.1	100	100

⑤ 年齢別調(令和7年3月在籍)

性別	1歳		2歳		3歳		4歳		5歳		6歳		合計	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
男(人)	2	0	4	4	5	6	5	5	5	1	1	4	22	20
女(人)	1	1	3	3	5	2	1	8	5	4	4	0	19	18
合計(人)	3	1	7	7	10	8	6	13	10	5	5	4	41	38
比率(%)	7.3	2.6	17.1	18.4	24.4	21.1	14.6	34.2	24.4	13.2	12.2	10.5	100	100

⑥ 障害別原因調(令和7年3月在籍)

区分	知的障害		発達障害		肢体不自由		聴覚障害		重症心身障害		不明その他		合計	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
男(人)	9	7	0	0	10	8	0	0	2	2	1	3	22	20
女(人)	11	10	0	0	3	1	0	0	2	2	3	5	19	18
合計(人)	20	17	0	0	13	9	0	0	4	4	4	8	41	38
比率(%)	48.7	44.7	—	—	31.7	23.7	—	—	9.8	10.5	9.8	21.1	100	100

(3) 支援の状況

① 支援方針に関して

ア 発達支援

一人ひとりの子どもの発達を考慮し、保護者とともに「児童発達支援計画」を作成し、保育及びリハビリの両面から支援を行いました。

イ 移行支援

特別支援学校に5人、地域のこども園等に4人、療育機関に5人が移行しました。

ウ 家族支援

家族がかかえる悩みや不安等への相談に対応し、ティータime分離等による家族同士の交流や家族への情報提供を個別的行いました。

#### エ 地域支援

児童発達支援センターとして、地域で暮らす障害児の相談や豊橋市が主催するペアレントトレーニングのサブ講師を務め、地域支援の充実を図りました。

### ② 支援計画に関して

#### ア 健康・生活

基本的な生活習慣の確立を目指し、毎日の健康状態の確認、嘱託医による診察を実施しました。食事については保育・リハビリの両面から支援を行い、園庭で様々な野菜を育てるなど食育を支援しました。また、歯科医による口腔指導を実施しました。感染症対策に取組み、感染症対策委員会を開催し、職員に対する感染症防止研修を実施しました。

#### イ 運動・感覚

毎日の保育で、屋外への散歩や日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や理学療法、作業療法を通して運動発達の促進や機能の改善、遊びを通して機能の発達を促しました。

#### ウ 認知・行動

朝の会で日付や曜日、天気について質問し、数などの概念の習得を図りました。

#### エ 言語・コミュニケーション

あそびを通して、感動や要求を伝えようとする気持ちを育て、コミュニケーションの力を養いました。言語療法を通して言葉やコミュニケーションの発達、摂食の指導を行いました。

#### オ 人間関係・社会性

あそびを通して人と関わる楽しさを思いやる優しい心を育て、友だちと元気に仲良く遊べるように支援しました。自然など様々な事に興味関心をもつように支援しました。

### ③ 単独通園支援

単独通園児童2人を受入れ、活動を通して人と関わる楽しさやルールを学び、自信や意欲を育て、保護者と離れて経験を重ねることで、新しい場面や集団生活での適応力を養いました。

### ④ 子育て支援

子どもの障害を正しく認識・受容できるように保護者勉強会やアドバイスを実施しました。また、オープン保育を行い、父親を始めとする家族が来園する機会を設け豊かな親子関係の構築を支援しました。また、きょうだいをお預かりする託児を実施すると共に、働く保護者の利便性を図るため併行通園の希望者を受け入れました。

月	保護者勉強会テーマ	講師
5	乳幼児期、あゆみで頑張ったこと	肢体不自由児者父母の会会員
6	摂食に関する方法、注意点	言語聴覚士
7	福祉サービス、あゆみ学園卒園後の進路について	肢体不自由児者父母の会会員
8	動作観察（寝返り～起き上がり）	理学療法士
	眼科個別相談	眼科医師
9	遊びについて	作業療法士
10	虐待防止について	園長
11	感染症について（冬に流行する病気）	看護師
	思春期について、きょうだい関係について	肢体不自由児者父母の会会員
2	コミュニケーションについて	言語聴覚士

⑤ 虐待防止委員会の充実と身体拘束適正化委員会設置

義務化された虐待防止・身体拘束ゼロに向けた研修の開催及び委員会を設置し、虐待防止の取り組みに努めました。

⑥ 第三者評価の受審

第三者評価を受審し、管理運営やサービスの質の向上につなげました。

⑦ 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容
4	3	入園及び始業式	11	27	クリスマスの集い
5	2	こどもの日会	12	6	善銀サンタ
	17	春の遠足(豊橋総合動植物公園)		21	クリスマス会
6	3~7	オープン保育	1	17	もちつき遊び
	6	家族の日会	2	3	豆まき会
7	5	七夕会		21	お別れ遠足
9	6	縁日ごっこ	3	3	ひなまつり会
	20	秋の遠足(浜松こども館)		11~14	オープン保育
10	5	福祉まつり		18	茶話会
	27	運動会		27	卒園・修了式
11	1	ハロウィンパーティー			
	14	やきいも会			

(4) 地域交流・地域支援

① 交流保育

岩西保育園との交流保育を年間で4回実施しました。

② 保育所等訪問支援事業

専門職員が保育所を訪問して、家族や担当教職員へ助言を行いました。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
実施回数(回)	0	0	1	1	2	1	1	1	2	0	2	1	12

③ 障害児等療育支援事業

専門職員が東三河地域の在宅障害児者の地域生活を支援するため、関係機関と連携を図りながら、本人及び家族、関係者の相談・支援等の事業を次のとおり実施しました。

ア 在宅支援訪問療育等指導事業

養育指導を希望する、在宅障害児者の家庭や地域に出向き巡回相談を行いました。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
実施回数(回)	2	8	5	14	7	2	7	14	5	3	4	0	71
指導件数(延件数)	4	9	31	62	50	2	60	92	63	3	27	0	403

イ 在宅支援外来療育等指導事業

障害をもつ子どもの発達相談や、日常生活用具についての相談、個別療育、小集団療育を行いました。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
外来療育(延件数)	10	8	10	13	9	10	12	8	6	9	8	9	112
外来相談(延件数)	17	20	17	10	10	15	13	5	2	11	7	11	138
外来保育(延件数)	0	6	7	8	9	17	20	17	17	17	18	15	151

ウ 地域生活支援事業

在宅障害児者の家庭を訪問して、相談に応じ、ニーズのあった各種福祉サービスについての情報提供を行いました。

援助方法	指導実人数(人)		相談・指導延回数(回)	
	6年	5年	6年	5年
電話等	27	25	34	29
訪問	6	2	8	2
来園	6	8	12	20

エ 施設支援一般指導事業

障害児者を受け入れている保育所・障害児者事業所等の職員に対して、療育に関する技術指導を行いました。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
実施回数(回)	7	20	20	13	9	6	9	17	8	7	6	0	122
参加職員数(人)	23	120	124	111	127	40	79	125	41	73	33	0	896

④ 相談支援事業(相談支援事業所 あゆみ)

相談支援専門員が、障害児通園施設等を利用するための障害児支援利用計画を作成して、一定期間ごとにモニタリングを行う等の相談支援を実施しました。

ア 相談支援利用児者数

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数 (人)	6年	112	107	103	94	92	96	88	83	88	89	74	79	1,105
	5年	95	89	109	80	75	77	91	72	70	72	91	90	1,011

イ 支援方法

区別		訪問	来所	同行	電話	会議等	その他	合計
件数 (回)	6年	648	151	18	41	132	115	1,105
	5年	548	194	22	28	143	76	1,011

ウ サービス等利用計画作成件数

0件

エ 障害児支援利用計画作成件数

130件

⑤ ボランティアの受け入れ

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
グループ (人)	0	1	0	0	4	0	1	0	0	1	0	0	7
※は グループ数	(0)	(2)	(0)	(0)	(19)	(0)	(4)	(0)	(0)	(2)	(0)	(0)	(27)
一般(人)	0	1	0	1	1	0	0	0	3	1	1	3	11
学生(人)	4	0	2	0	3	5	1	0	1	0	0	0	16
計(人)	4	3	2	1	23	5	5	0	4	3	1	3	54

⑥ 実習生の受け入れ

実習生	実習校(校)	人員(人)
保育・福祉系学校	7	12

⑦ 体験学習の受け入れ

月	学校名	参加人員(人)
7	高師台中学校	1
8	豊丘高校	27
10	東部中学校	1
11	牟呂中学校	3
	本郷中学校	4
	吉田方中学校	1
合計	6校	37

## (5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	19	火災避難訓練	43	10	24	法人総合防災訓練	27
5	16	地震避難訓練	47	11	14	火災避難訓練	43
6	11	防犯訓練	52	12	17	火災避難訓練	72
7	30	事業継続訓練	48	1	21	火災避難訓練	49
8	19	火災避難訓練	63	2	17	地震避難訓練	51
9	18	火災避難訓練	44	3	13	火災避難訓練	63

## (6) 設備整備

整備内容	金額
パソコン(1台)	185,900円
網戸・フェンス修理	145,000円

## (7) 職員研修

内容	参加人員(人)
虐待防止・身体拘束等の適正化に関する研修	39
感染症予防に関する研修	21
社会福祉協議会主催による研修	3
自立支援協議会主催による研修	4
相談支援に関する研修	2
障害児等療育支援事業主催による研修	5
知的障害者福祉協会主催による研修	7
強度行動障害支援者養成研修(オンライン)	2
ソーシャルワーク実習に関する研修	1
業務継続計画(BCP)に関する研修(オンライン)	20
てんかん基礎講座(オンライン)	1
児童発達支援管理責任者実践研修(オンライン)	1
防火管理者研修	1
合 計	107

## (8) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

## 29 豊橋にしぐち学園

### (1) 概 要

利用者が、地域の中でいつもいきいきと自分らしい生活、望む生活を送ることができるように、生活全般を見渡したうえで個々のニーズに応じた支援に取り組みました。

支援にあたっては、自分のことを自分で決める経験を積み上げる意思決定支援を支援のベースとして、一人ひとりの長所や強みを活かし、自己決定の機会を大切にして、できる体験を積み重ねることにより自立度が向上するように努めました。強度行動障害で特別な配慮が必要な利用者が多い中で、利用者の意思をできるだけ汲み取れるように工夫し、本人の「やりたい」の気持ちを引き出す支援や地域とのつながりを意識した社会生活支援と自立支援活動を実施し、できる限り地域の社会資源を活用した支援に努めました。

環境面の整備として、2階利用者トイレの乾式化工事を行い、利用者が快適に利用できるようにしました。また、敷地内にカーブミラーを設置し、より安全に送迎等ができるようにしました。

### (2) 利用者の状況 (定員40人)

#### ① 在籍および入退所調

##### ア 生活介護事業

区分 月別	延べ利用者数(人)		入 所(人)		退 所(人)		平均利用率 (%)	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
4月	781	721	0	2	0	0	93.0	94.9
5月	803	846	0	0	0	0	91.3	96.1
6月	747	832	0	0	0	0	93.4	94.5
7月	722	812	0	0	0	0	78.5	96.8
8月	678	788	0	0	0	0	84.8	93.8
9月	785	805	0	0	0	0	93.5	95.8
10月	836	822	0	0	0	1	90.9	93.4
11月	775	796	0	0	0	0	92.3	90.5
12月	729	743	0	0	0	0	91.1	92.9
1月	715	667	0	0	0	0	89.4	83.4
2月	712	756	0	0	0	1	89.0	90.0
3月	752	737	0	0	0	0	89.5	87.7
合 計	9,035	9,325	0	2	0	2	89.7	92.5

#### ② 入所経緯別調

入所原因	学校卒業		事業所変更		家庭事情		その他		合計	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
人員(人)	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
比率(%)	—	100	—	—	—	—	—	—	—	100

③ 退所経緯別調

退所原因	事業所変更		家庭事情		死亡		その他		合計	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
人員(人)	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
比率(%)	—	100	—	—	—	—	—	—	—	100

④ 在籍期間調 (令和7年3月31日現在)

年数 性別	1年未満		1～5年未満		5～10年未満		10年以上		合計		平均(年)			
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年		
男(人)	0	0	0	0	1	1	2	6	2	7	2	7	20.2	18.0
女(人)	0	2	4	4	2	0	6	6	1	2	1	2	11.7	11.7
合計(人)	0	2	4	4	3	1	3	2	3	9	3	9	15.9	14.9
比率(%)	—	5.1	10.2	10.2	7.7	2.6	82.1	82.1	100	100				

⑤ 年齢別調 (令和7年3月31日現在)

年齢 性別	18～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50歳以上		合計		平均(歳)				
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年			
男(人)	0	0	1	2	1	0	1	0	9	8	7	7	2	7	43.8	42.8	
女(人)	0	2	5	3	4	4	2	2	1	1	1	2	1	2	32.5	31.5	
合計(人)	0	2	6	5	1	4	1	4	1	1	0	8	8	3	9	38.1	37.1
比率(%)	—	5.1	15.4	12.8	35.9	35.9	28.2	25.7	20.5	20.5	100	100					

⑥ 障害支援区分別調 (令和7年3月31日現在)

程度 性別	区分3		区分4		区分5		区分6		合計							
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年						
男(人)	0	1	2	2	1	2	1	2	1	3	1	2	2	7	2	7
女(人)	0	0	1	1	3	3	8	8	1	2	1	2	1	2	1	2
合計(人)	0	1	3	3	1	5	1	5	2	1	2	0	3	9	3	9
比率(%)	—	2.6	7.6	7.6	38.5	38.5	53.9	51.3	100	100						

(3) 支援の状況

① 利用者支援概要

ア 日常生活支援

食事、排泄、着替え、身だしなみ等を自分で行うことが困難な利用者に対して、個々の特性・能力に応じた支援を行い、潜在的な力を引き出すことに努めると共に、自立度の向上を図りました。

イ 日中活動支援

作業活動は、能力や適性に応じたものを個々のペースで行い、望ましい作業習慣の確立及び働く喜びを感じることができるよう努めました。また、歩行などの軽運動により基礎体力の維持・向上を図りました。生活意欲の向上に向けて、創作活動は作品展への出展を目指し、季節を感じることができるよう工夫をして取り組み、また、可能な範囲で体験や経験の機会を積極的に提供できるように努めました。

#### ウ 保健・医療支援

看護師による日常的な健康管理及び歯科衛生士による歯磨き支援を行い、疾病の早期発見及び健康の維持・予防に努めました。

#### エ 社会生活支援

近隣の店舗の利用や市外への外出など、自立支援活動等で社会経験の拡大やマナーの向上及び必要な技術を獲得できるように努めました。

また、自主製品の販売、近隣の美化活動や清掃活動、市民館や信用金庫、多機能型事業所での作品展開催等、可能な範囲で参加することで、地域の中で主体的に活動ができるように努めました。

#### オ 自立支援活動

毎週金曜日に、一人ひとりのニーズや自立度に応じて目標・活動内容を設定し、様々な体験や経験を積むことができるように努めました。

#### カ 必要に応じた支援

日常生活を送るうえで、必要な機能の維持及び向上を図るために、必要に応じて機能訓練を行いました。

#### キ 利用者研修、利用者実習等の充実

利用者研修では「他者との距離感」「プライバシー」「感染症・歯磨き」について学習の機会を図りました。また、利用者実習を多機能型事業所で行い、望ましい作業習慣や作業能力を身に付け、働くことを体験する機会としました。

#### ク サービスの向上に向けて

他市の生活介護事業所の職員実習を受け入れました。利用者満足度調査、保護者アンケートを実施、また、全職員で福祉サービス第三者評価の自己評価を実施し、課題を明らかにし、サービスの質の向上につなげました。

② 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容	
5	10	わくわくデー	1	5	グループデー④	
	17	わくわくデー		7	グループデー⑤	
	24	わくわくデー		11	グループデー⑥	
	31	わくわくデー		12	グループデー⑦	
6	14	にしぐちフェスタ		19	グループデー⑧	
7	16	利用者作品展（～8月2日）		14	利用者作品展（～18）	
8	23	にしぐち夏まつり		25	グループデー⑨	
				29	利用者作品展（～13日）	
10	5 17 28 29 31	福祉まつり 名フィルコンサート グループデー① グループデー② グループデー③		12	16	利用者作品展（～27）
				20	忘年会	
				1	10	新年会
				2	3	節分の会
					10	利用者作品展（～24）
				3	28	わくわくデー
7	わくわくデー					
15	わくわくデー					
22	わくわくデー					

(4) 地域交流・地域支援

地域のニーズに応じて地域福祉の増進に資するため、また、利用者が地域の一員としての実感がもてるように様々な機会を通じて地域との交流及び地域への支援に努めました。

① ボランティアの受け入れ

施設や利用者への理解の促進、運営やサービスの透明性の確保等のため、また、サービスの向上を図るため、各種ボランティア等を受け入れました。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
グループ (人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
※( )は グループ数	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
一般(人)	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3
計(人)	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3

② 実習生の受け入れ

実 習 生	実 習 校 (校)	人 員 (人)
保育・福祉系学校	1	1

③ 体験学習の受け入れ

月	学 校 名	参加人員 (人)
1 1	青陵中学校	1
	本郷中学校	3
	牟呂中学校	3
合計	3校	7

④ 日中一時支援の受け入れ (定員7人)

地域で生活する障害のある方や家族のニーズに応え、可能なかぎり受け入れました。

月別	区分		人数(人)		日数(日)		月別	人数(人)		日数(日)	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年		6年	5年		
4月	13	14	112	111	10月	10	14	112	138		
5月	9	15	102	141	11月	15	13	115	135		
6月	12	15	103	139	12月	15	11	110	115		
7月	13	14	106	133	1月	11	12	103	103		
8月	13	15	96	126	2月	12	10	103	113		
9月	13	15	113	120	3月	11	11	104	103		
					合計	147	159	1,279	1,477		

⑤ 地域活動

利用者作品展の開催 (年5回)、自主製品の販売、近隣の美化活動や清掃活動等を通して地域との交流を深めました。

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	18	火災避難訓練	59	10	24	法人総合防災訓練	57
5	16	地震避難訓練	55	11	13	火災避難訓練	56
6	20	火災避難訓練	58	12	19	地震避難訓練	51
7	18	BCP想定訓練	43	1	23	火災避難訓練	61
8	22	火災避難訓練	51	2	20	地震避難訓練	58
9	19	不審者対応訓練	59	3	13	火災避難訓練	58

(6) 設備整備

整 備 内 容	金 額
パソコン (5台)	883,300円
2階利用者便所乾式化工事	275,000円

(7) 職員研修

内 容	参加人員 (人)
愛知県知的障害者福祉協会主催各種研修会	1
愛知県知的障害者福祉協会主催各種研修会 (オンライン)	1
愛知県社会福祉協議会主催各種研修会	1
愛知県社会福祉協議会主催各種研修会 (オンライン)	3
豊橋市主催の各種研修会	3
防火管理講習	1
サポーターズカレッジ (オンライン)	26
合 計	36

(8) 苦情受付

苦情の受付なし

### 30 ケアハウスかなだ

#### (1) 概 要

入居者一人ひとりの自主性、自立性を尊重し、楽しく豊かな生活を送ることができるよう、自治会活動や季節行事などを実施しながら、日々の生活を支援してきました。また、健康面では毎朝のテレビ体操の実施や散歩などの軽運動を促し、併せて入居者の嗜好を取り入れながら、栄養バランスのとれた食事の提供に努めました。

令和6年度も、新型コロナウイルスやインフルエンザなどの感染症対策の徹底を図りながら、生きがいのある日常生活への支援に重点を置き、買い物支援や出張販売、施設内のイベント開催などを定期的の実施いたしました。

入退所状況につきましては新規の入居者が6人で、施設変更など6人の退所がありました。

豊橋市の委託事業であるシルバーハウジングについては、定期的な訪問と緊急通報システムによる対応で健康相談や生活相談等を実施してきました。3月末の時点で22人の方が対象となっています。

#### (2) 入所者の状況（定員 30人）

##### ① 在籍および入退所調

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初日 在籍率 (%)	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
4月	27	27	1	0	0	0	90.0	90.0
5月	28	27	1	0	0	0	93.3	90.0
6月	28	27	0	0	1	0	93.3	90.0
7月	28	27	1	0	0	0	93.3	90.0
8月	28	28	0	1	0	0	93.3	93.3
9月	28	28	0	0	4	0	93.3	93.3
10月	24	27	0	0	0	1	80.0	90.0
11月	26	27	2	0	0	0	86.7	90.0
12月	26	26	0	0	0	1	86.7	86.7
1月	26	28	0	2	0	0	86.7	93.3
2月	27	28	1	0	1	0	90.0	93.3
3月	26	27	0	0	0	2	86.7	90.0
合 計	322	327	6	3	6	4	89.4	90.8

② 入所原因別調

入所原因 性別	独居不安		家庭事情		施設変更		その他		合計	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
男(人)	1	0	0	1	0	0	0	0	1	1
女(人)	4	2	0	0	1	0	0	0	5	2
合計	5	2	0	1	1	0	0	0	6	3
比率(%)	83.3	66.7	—	33.3	16.7	—	—	—	100	100

③ 退所経緯別調

退所原因 性別	入院継続		家庭引取		施設変更		死去		合計	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
男(人)	1	0	0	0	2	0	0	2	3	2
女(人)	1	1	0	0	2	1	0	0	3	2
合計	2	1	0	0	4	1	0	2	6	4
比率(%)	33.3	25.0	—	—	66.7	25.0	—	50.0	100	100

④ 入所期間調 (令和7年3月31日現在)

年 性別	1未満		1~3年		3~5年		5~7年		7~10年		10年以上		合計		平均(年)	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
男(人)	1	1	2	5	2	3	2	0	1	1	3	3	11	13	6.9	5.1
女(人)	5	2	4	3	1	1	1	0	1	2	3	5	15	13	4.5	8.4
合計(人)	6	3	6	8	3	4	3	0	2	3	6	8	26	26	5.7	6.8
比率(%)	23.1	11.6	23.1	30.8	11.5	15.3	11.5	—	7.7	11.6	23.1	30.8	100	100		

⑤ 年齢別調 (令和7年3月31日現在)

年齢 性別	60~69		70~79		80~89		90以上		合計		平均(歳)	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
男(人)	0	0	2	3	5	8	4	2	11	13	85.6	83.7
女(人)	1	0	2	1	11	10	1	2	15	13	83.0	85.2
合計(人)	1	0	4	4	16	18	5	4	26	26	84.3	84.5
比率(%)	3.8	—	15.4	15.4	61.6	69.2	19.2	15.4	100	100		

⑥ 入院等の状況

区分 性別	内疾患		脳疾患		膝痛		骨折		精神疾患		白内障		合計	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
男(人)	5	2	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	6	3
女(人)	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4	3
合計	9	4	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	10	6

### (3) 支援の状況

#### ① 趣味・サークル活動

入居者の自治会活動を支援し、刺繍や編み物、絵画、書などの幅広い作品作りを楽しみ、製作意欲の向上や、生き甲斐作りにも役立ちました。毎年11月に開催されている校区の文化祭には多数の手作り作品を出品し、披露する機会ができ自己肯定感を高める一助となりました。

#### ② シルバーハウジング豊橋市委託事業

金田住宅内の「高齢者世話付住宅」に居住する高齢者に対し、安否の確認・生活援助・相談・緊急時の対応・一時的な家事援助・関係機関等との連絡・その他日常生活に必要な援助等のサービスを提供しました。安否の確認は、コールセンターを経由しての24時間対応と、週1回の家庭訪問により実施しました。

#### ③ 年間行事

月	日	行 事 名
8	6	納涼会
9	13	敬老会
12	24	クリスマス会
2	1	節分会

毎月 誕生会

### (4) 地域交流・地域支援

#### ① 地域等との交流

例年、地域の保育園児、小学生、中学生とは行事や福祉体験学習を通し、入居者との交流を図ってきましたが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり令和6年度は福祉体験学習等の受入れを中止しました。

定期的に来ていただいている理容奉仕のボランティアの他、10月に開催の敬老会では、ボランティアによる楽器の生演奏会を行い、キーボードやフルートの音色を楽しむことができました。

#### ② ボランティアの受け入れ

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
グループ ※( )は グループ数	0 (0)												
一般(人)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
学生(人)	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
計(人)	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	13

## (5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加員(人)	月	日	訓練内容	参加員(人)
4	25	火災避難訓練	23	10	24	法人総合防災訓練	22
5	14	火災避難訓練	25	11	22	夜間火災避難訓練	26
6	20	夜間火災避難訓練	25	12	23	火災避難訓練	21
7	30	地震避難訓練	27	1	21	火災避難訓練	21
8	19	火災避難訓練(立会)	20	2	7	夜間火災避難訓練	22
9	18	火災避難訓練	18	3	18	地震・火災避難訓練	22

## (6) 設備整備

整備内容	金額
量水器取替工事	891,000円
蛍光灯器具配線組替工事	588,060円
便器取替工事	103,400円

## (7) 職員研修

内 容	参加人員(人)
愛知県社会福祉協議会高齢者部会 中堅職員研修会	1
養護施設従事者等による高齢者虐待防止研修	1
集団給食施設向食品衛生責任者実務講習会	1
豊川保健所管内栄養士会研修会	1
合 計	4

## (8) 苦情受付

苦情の受付なし

### 3 1 グループホーム

#### (1) 概 要

障害をお持ちの方が“地域で自分らしくみんなと暮らす”ことができるように、8軒の共同生活住居において55人の利用者に支援を行いました。利用者の高齢化に伴い、長期入院、死亡などの理由で退所があった中、一人暮らしを始めた利用者も1人いました。新規入居の利用者もあり、入れ替わりが多かった一年でした。基本理念に沿った暮らしと支援ができるように、利用者の健康管理に力を入れ支援しました。

#### (2) 利用者の状況

##### ① 在籍および入退所調

##### ア あいあいホーム（定員14人）

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初 日 在籍率 (%)	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
4月	13	13	0	0	0	0	92.8	92.8
5月	13	13	0	0	0	0	92.8	92.8
6月	13	14	0	1	0	0	92.8	100
7月	13	14	0	0	0	0	92.8	100
8月	13	14	0	0	0	0	92.8	100
9月	13	14	0	0	0	0	92.8	100
10月	13	14	1	0	0	0	92.8	100
11月	14	14	0	0	0	0	100	100
12月	14	14	0	0	0	0	100	100
1月	14	14	0	0	0	1	100	100
2月	14	13	0	0	0	0	100	92.8
3月	14	13	0	0	0	0	100	92.8
合 計	161	164	1	1	0	1	95.8	97.6

##### イ いきいきホーム（定員14人）

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初 日 在籍率 (%)	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
4月	14	14	0	0	0	0	100	100
5月	14	14	0	0	0	0	100	100
6月	14	14	0	0	0	0	100	100
7月	14	14	0	0	1	0	100	100
8月	13	14	0	0	1	0	92.8	100
9月	12	14	1	0	0	0	85.7	100
10月	13	14	0	0	0	0	92.8	100
11月	13	14	0	0	0	0	92.8	100
12月	13	14	0	0	0	0	92.8	100
1月	13	14	0	0	0	0	92.8	100
2月	13	14	0	0	0	0	92.8	100
3月	13	14	0	0	0	0	92.8	100
合 計	159	168	1	0	2	0	94.6	100

ウ てんぱくホーム（定員14人）

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初 日 在籍率 (%)	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
4月	14	10	0	3	0	0	100	71.4
5月	14	13	0	1	0	0	100	92.8
6月	14	14	0	0	0	0	100	100
7月	14	14	0	0	0	0	100	100
8月	14	14	0	0	0	0	100	100
9月	14	14	0	0	0	0	100	100
10月	14	14	0	0	0	0	100	100
11月	14	14	0	0	0	0	100	100
12月	14	14	0	0	0	0	100	100
1月	14	14	0	0	0	0	100	100
2月	14	14	0	0	0	0	100	100
3月	14	14	0	0	0	0	100	100
合 計	168	164	0	4	0	0	100	100

エ ほのぼのホーム（定員14名）

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初 日 在籍率 (%)	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
4月	14	14	0	0	1	0	100	100
5月	13	14	0	0	0	0	92.8	100
6月	13	14	0	0	0	0	92.8	100
7月	13	14	0	0	0	0	92.8	100
8月	13	14	0	0	0	0	92.8	100
9月	13	14	0	0	1	0	92.8	100
10月	12	14	0	0	0	0	85.7	100
11月	12	14	0	0	0	0	85.7	100
12月	12	14	1	0	0	0	85.7	100
1月	13	14	0	0	0	0	92.8	100
2月	13	14	0	0	0	0	92.8	100
3月	13	14	0	0	0	0	92.8	100
合 計	154	168	1	0	2	0	91.6	100

② 入所原因別調

入 所 原 因	施設変更		ホーム変更		家庭より		合 計	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
人員(人)	1	0	0	0	2	5	3	5
比率(%)	33.3	—	—	—	66.7	100	100	100

③ 退所原因別調

退 所 原 因	施設変更		ホーム変更		一人暮らしへ		入院		家庭へ		その他		合 計	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
人員(人)	0	0	0	0	1	0	2	0	0	1	1	1	4	2
比率(%)	—	—	—	—	25.0	—	50.0	—	—	50.0	25.0	50.0	100	100

④ 入所期間調（令和7年3月31日現在）

年齢 性別	1年未満		1～3年		3年～5年		5年～10年		10年以上		合計		平均（年）	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
男（人）	0	4	4	7	7	0	3	3	20	21	34	35	11.9	12.9
女（人）	3	0	1	5	4	1	3	3	9	11	20	20	9.1	14.2
計（人）	3	4	5	12	11	1	6	6	29	32	54	55	10.9	13.5
比率（%）	5.5	7.2	9.3	21.8	20.4	1.8	11.1	10.9	53.7	58.1	100	100		

⑤ 年齢別調（令和7年3月31日現在）

年齢 性別	19歳未満		20歳～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上	
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年
男（人）	0	0	1	2	9	10	8	7	5	5	5	5	6	6
女（人）	1	0	2	2	7	6	3	3	2	6	4	2	1	1
計（人）	1	0	3	4	16	16	11	10	7	11	9	7	7	7
比率（%）	1.9	—	5.6	7.2	29.6	29.0	20.4	18.1	12.9	20.0	16.7	12.7	12.9	12.7

合計		平均（年）	
6年	5年	6年	5年
34	35	51.7	52.2
20	20	44.5	47.5
54	55	49.1	50.4
100	100		

(3) 支援の状況

① 日中活動支援

利用者が生きるよろこびを感じられるよう、また、生活費の確保ができるよう、それぞれにあった就労先を選択し、毎日通えるよう支援をしました。

区 分	活 動 場 所	人数
一般就労	豊橋若草育成園	1
	N J T銅管	1
	小 計	2
福祉的就労等 (重複通所含む)	ワークス岩西	14
	豊橋にしぐち学園	10
	陽だまり	9
	ベネフィット	3
	ワークショップ杜	1
	ソレイユ	3
	ハピラコ	1
	ほのか	1
	オムれっと	2
	介護保険デイサービス	4
	アウトリーチとよはし	1
	昴	1
	わか	1
	実結の森	1
	きゃらっと I C H I	1
	E-w o r k	1
	ひばり	1
	あさひLAB	1
	コネクト	1
	ユアケミスト	1
小 計	58	
合 計		60

② 年間行事

月	日	行 事 内 容
4	7	なないろ全体会 (オンライン)
5	18	家族懇談会
6	18	利用者勉強会 (岩西保育園遊戯室)
8	4	なないろサマーパーティー (高千穂)
12	15	なないろ忘年会 (各事業所)
3	15	家族懇談会
3	16	なないろ全体会 (岩西保育園遊戯室)

(4) 地域交流・地域支援

①やむを得ない措置 てんぱくホーム1人 (期間：令和6年8月15日～令和6年9月2日)

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	18	地震避難訓練	62	10	24	総合防災訓練	20
5	16	火災避難訓練	65	11	21	火災避難訓練	61
6	20	BCP (地震災害)	10	12	19	防犯訓練	30
7	18	夜間火災避難訓練	61	1	16	地震避難訓練	60
8	15	防犯訓練	34	2	20	火災避難訓練	64
9	19	地震避難訓練	61	3	13	火災避難訓練	44

(6) 施設整備

整備内容	金額
冷蔵庫2台(あいあい1台、ふれあい1台)	435,600円
パソコン2台(事務所2台)	371,800円

(7) 職員研修

内 容	参加人員(人)
ほっとぴあ主催 権利擁護研修	8
愛知県知的障害者福祉協会主催 従業者向け「虐待防止・身体拘束適正化研修」	1
豊橋市出前講座 認知症サポーター養成講座	8
豊橋市出前講座 よくわかる選挙のはなし	15
豊橋市出前講座 コロナだけじゃない、感染症のあれこれ	20
(社)愛知県知的障害者福祉協会権利擁護委員会 主催 権利擁護セミナー〈全3回〉	1
強度行動障害基礎研修・実践研修	3
名古屋知的障害者福祉施設連絡協議会主催 感染症対策研修	1
愛知県社会福祉協議会主催 サービス管理責任者実践研修	1
虐待・身体拘束適正化研修(YouTube動画視聴:虐待・身体拘束研修用動画)	36
権利擁護研修(YouTube動画視聴:15分で学ぶ成年後見制度)	35
サポーターズカレッジ主催 BCP策定ポイント～地震編～	1
合 計	130

(8) 苦情受付

苦情の受付なし。

## 3.2 相談支援センター 木もれ陽

### (1) 概要

相談支援専門員5人体制で、一般相談、計画相談等に対応しました。今年度は、令和6年5月～令和7年3月まで、委託相談事業として輪番で月に4回程度、とよはし総合相談支援センター（ほっとぴあ）に在申し相談窓口として対応しました。

また、自立生活援助事業所として、障害者が地域で自立した生活を送ることができるよう支援を行いました。

### (2) 相談支援の状況

#### ① 相談支援を利用している障害者等の人数

月別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	6年	159	137	135	131	119	127	141	109	116	128	120	133	355
	5年	116	132	110	117	105	107	107	113	106	117	109	129	374

※相談者は月が重複している場合あり。合計は実人員

#### ② 障害種別

区分	身体障害	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害	難病	身体知的重複	知的精神重複	その他	合計
障害者(人)	20	2	224	15	8	0	0	37	2	10	318
障害児(人)	1	0	15	1	6	0	0	2	0	12	37
合計	21	2	239	16	14	0	0	39	2	22	355

#### ③ 支援方法

区分	訪問	来所相談	同行	電話相談	電子メール	会議	関係機関	その他	計
件数(件)	1,350	275	157	733	50	142	507	48	3,262

#### ④ 相談内容

相談内容	件数	相談内容	件数
福祉サービスの利用等	2,705	生活技術	49
障害や病状の理解	23	就労	32
健康・医療	176	社会参加・余暇活動	3
不安解消・情緒安定	49	権利擁護	11
保育・教育	34	その他	40
家族関係・人間関係	51	合計	3,262
家計・経済	89		

⑤ 障害支援区分の認定件数 177件

⑥ サービス等利用計画作成件数 206件

(豊橋市193件、豊川市3件、新城市1件、豊根村1件、半田市1件、一宮市2件、名古屋市2件、岡崎市2件、蒲郡市1件)

⑦ 障害児支援利用計画 42件

⑧ 地域移行支援 0件

⑨ 自立生活援助 1件

(3) 施設整備

整備内容	金額
パソコン2台	369,600円

(4) 職員研修

内容	参加人員(人)
一般社団法人福益の環 ガンバリんく主催 意思決定支援に関する研修会	2
とよはし総合相談支援センター主催 障害者虐待防止に向けた管理者の役割について	2
愛知県精神保健福祉センター主催 令和6年度地域精神保健福祉業務基礎研修(オンライン)	1
愛知県社会福祉協議会主催 相談支援従事者現任研修	2
愛知県福祉局高齢福祉課地域包括ケア認知症施策推進室主催 愛知県若年性認知症自立支援ネットワーク研修(オンライン)	1
社会福祉法人福利厚生センター主催 メンタルヘルス講習会(一般職員向け:オンライン)	1
社会福祉法人福利厚生センター主催 SNS・ソーシャルメディア広報力向上講習会(広報担当者向け:オンライン)	1
一般財団法人愛知県精神保健福祉士協会主催 令和6年度愛知県精神障害者支援の障害特性と支援技法を学ぶ研修	2
岩崎学園主催、障害基礎講座(オンライン)	5
合計	17

(5) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

### 3.3 事業報告の附属明細書

令和6年度の事業報告には、定款第36条第1項第2号に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。